

昭和9年(1934)設立

財務省許可 社団法人 昭和経済会

昭和経済 23・9・10月号

昭和25年6月24日 第3種郵便物認可(毎月1回1日発行)
昭和25年10月19日 日本国鉄道特別扱承認第1797号

昭和経済

Manager Association of Japan

第62巻8号
23年9・10月

国会図書館永久保存

〔時局論壇〕「科学、統合的知性の創造を」

「新陳代謝進め生産性向上」

「節電経済の追い風生かせ」

「国民貯蓄減で生産縮小も」

吉川弘
深尾京
山本一
小黒

Showa Economic Study Association 企業家・経営者団体

財務省 本省許可

社団法人 **昭和経済会**

事務局 〒104-0028 東京都中央区八重洲2-11-2

TEL 6820-6000・3271-8846 FAX 3271-3104

<http://www.showa-ec.or.jp/>
e-mail info@showa-ec.or.jp

九·十月號 次

卷頭言	わが回想記	佐々木誠吾(2)	「科学、統合的知性の創造を」	吉川 弘之(5)	「時局論壇」	蘭子的心情	岩本ラノコ(6)	「新陈代謝進め生産性向上」深尾 京司(2)	「接続 大地震と原発事故危機に立つ日本	汚染化と戦う日本の姿	山崎 淑行(27)	「時局論壇」	後記隨想	佐々木誠吾(9)	「節電経済の迫い風生かせ」山本 勲(45)	表紙絵のことば	関根 常雄(10)	「國民貯蓄減で生産縮小も」小黒 一正(51)	特別贊助会員	「時局論壇」						
59)	短歌	60)	「時局論壇」	新陳代謝進め生産性向上	「接続 大地震と原発事故危機に立つ日本	汚染化と戦う日本の姿	後記隨想	佐々木誠吾(9)	61)	昭経俳壇	遠藤 蘆穂(75)	62)	「時局論壇」	後記隨想	佐々木誠吾(79)	63)	64)	65)	66)	67)	68)	69)	
60)	蘭子的心情	岩本ラノコ(6)	「時局論壇」	新陳代謝進め生産性向上	「接続 大地震と原発事故危機に立つ日本	汚染化と戦う日本の姿	後記隨想	佐々木誠吾(9)	「時局論壇」	新陳代謝進め生産性向上	「接続 大地震と原発事故危機に立つ日本	汚染化と戦う日本の姿	後記隨想	佐々木誠吾(79)	「時局論壇」	昭経俳壇	遠藤 蘆穂(75)	「時局論壇」	後記隨想	佐々木誠吾(79)	63)	64)	65)	66)	67)	68)	69)
61)	吉川 弘之(5)	「時局論壇」	新陳代謝進め生産性向上	「接続 大地震と原発事故危機に立つ日本	汚染化と戦う日本の姿	後記隨想	佐々木誠吾(9)	「時局論壇」	新陳代謝進め生産性向上	「接続 大地震と原発事故危機に立つ日本	汚染化と戦う日本の姿	後記隨想	佐々木誠吾(79)	「時局論壇」	昭経俳壇	遠藤 蘆穂(75)	「時局論壇」	後記隨想	佐々木誠吾(79)	63)	64)	65)	66)	67)	68)	69)	
62)	63)	64)	65)	66)	67)	68)	69)	60)	61)	62)	63)	64)	65)	66)	67)	68)	69)	60)	61)	62)	63)	64)	65)	66)	67)	68)	69)

創立と題旨	<p>人間社会は今まで幾多の歴史的試験を経て、その存続を確めてきました。その間、私達は議論社会の生誕の中で、自然科学への洞察は驚きを以って、文化哲学への興発は閃きを以って発展に寄与してきました。科学技術の進歩と開拓は人間の英知によってこれに駆み、文化科学の啓発と振興は人間の情操を磨いて、限りなく高めてゆかなければなりません。</p> <p>歴史のいかなる發展過程においても、常に人間の尊嚴を持つたいたいが、自由と平和が約束される豊かな人間社会の存在が、私達の目的であり実践であります。</p>
会員制の企業家、経営者団体で我々	<p>が国「公私経済の発展助長と会員相互の連絡並びに親睦を図る」目的で、一九三四年(昭和九年)五月十五日創立され昭和十四年(大蔵省から社団法人の許可を受けました)。</p>
会員相互の啓発、親睦、協力	<p>月刊「昭和経済」の発行を通じて、公私経済の発展と推進に役立つ啓発活動を通して、公私経済の発展と推進に役立つ啓発活動を通じて、公私経済の発展と推進に役立つ啓発、能力、親睦の団体として、その使命を果たしてまいります。</p>
内外の経済、政治、文化、学術定期講演会	<p>昭和経済会は、伝統を重んじ、時代の変化に機敏に対応して、この普遍的な理念のもじにて、日本の企業経営と経済活動を通じて、公私経済の発展と推進に役立つ啓発、能力、親睦の団体として、その使命を果たしてまいります。</p>
会員相互の啓発、親睦、協力	<p>社団法人 昭和経済会</p>

あります。

日本企業の責任であり、はたまた国家の責任であります。日本に置かれている今の経済社会の責任であり、日本に置いていよいよを得ません。これがひとえに等しい問題であつて、優秀な人材を放置する等にいたっては、学生諸君の努力不足では済ませられかねます。したがつて由々しき問題であつます。卒業後に定職に就けず、無為に過ぐす若者たちの増加の一途は、深刻な状況となつていています。卒業後は就職に就けるのかが判り、就職戦線は若者たちにとって非常に多く進学に切り替えて当座をしのいでいる年、あるいは進学に切り替えて就職する道であります。いかに多くの学生諸君が就職を断念し、留難に直面して止むを得ず選択する道であります。しかし、大学を卒業して就職する若者たちが、就職數も軒並み増加しております。

学生も、さらには大学から大学院に進む学生の加しています。また、高校から大学へ進むるにいたりと云ふことは高校を卒業して就職する若者たちは、大学を卒業して就職する若者たちは、経済を省みない低劣さをわざる為政者の問題に起因するものであつて、誠に以て遺憾の限りといふに相違ありません。改めて論外なことは、多く云々

人、約一〇万六〇〇人を見るとがわかります
で、就職も進学もしない割合が、五人に一
人によると、一〇一〇年三月に卒業した大学生
八月六日に文部科学省が公表したこと

下記に掲げた提言は、昨年の八月に用意され
たものですが、一年が経過した今日も国内の經
済の回復状況は何ら変わつておません。むし
きればと期待します。

学生諸君の新たなる就活に活路を拓くことができる
市場拡大につながつて、復興需要計画が労働
開発計画が後盾となつて、復興需要計画が労働
なくされています。反面、大震災の復興、新規
の新規就職戦線の悪化、雇用市場の収縮を余儀
の時期が遅れ、目下のところその分、学生諸君
東北大震災の影響もあって国内経済は回復

就活の日から離れず油蟬 二郎

相変わらずの就活、就職戦線

佐々木誠吾

卷頭言

活躍の場となるように願つております。
学生諸君にとっては機土壤來、再度の成功への
ますが、次第に沈静化に向かつてきております。
くされて景気回復の足枷となつてしまつていて
の影響で、企業の生産活動は一時停滞を余儀な
展開となつてきています。加えて東北大震災
界経済に重くのしかかってきて、予断を許さぬ
る、ギリシャに端を発したEBCの金融不安が世

就職戦線の異常市場
青年諸君に希望を持とう

十月三日

活躍の場となるように願つております。

学生諸君にとっては機土壤來、再度の成功への
ますが、次第に沈静化に向かつてきております。

くされて景気回復の足枷となつてしまつていて
の影響で、企業の生産活動は一時停滞を余儀な
展開となつてきています。加えて東北大震災

界経済に重くのしかかってきて、予断を許さぬ
る、ギリシャに端を発したEBCの金融不安が世

「あ」と「あきらめ」には、快眠、快食、快便はもちろり、過生訓にあります。貝原益軒の著書「義理」にあります。若いときの無茶は、年を取つてから必ず出ます。健全なる精神は健全なる肉体へべきであります。力のある筋肉質の体を先ず以て鍛えて、抵抗力、中國料理などもたくみに食べて、抵抗しようか。リーナブルな価格でタイ料理、韓努力才へき絶好の機会と捉えてみてはどうですか。例えば留学生の学生諸君は、高尚な個性の發揮に人間性を豊かに持つた人格の陶冶に心がけて、いる君たちは、健丈夫な肉体の練磨と同じであります。患まれていると考えて、今におかれそれに比べれば、今的生活は天と地との差で貧困に強く立ち向かっています。

商人の家庭に育つたわたしたしは、一介のサラリーマンになつて生涯を送るといなど全く考えていません。言つなれば海のない充実した時間に心まずへきで、いたずら無為な漫遊ではなりませんで学ばなかつた学問、実学を、身に着けるとき校で度今年度は、この一年間なり、二年間なりを学校に進学した諸君、大学院に進んだ諸君たちは今年の就職を断念し、留年をした諸君、大學な肉体に必要な条件だと述べられております。害あって損つもの多く、地道な節制こそは健康に陥りやすい無理、過剰な発揮は、反つて

けず、莘の難攻でひえ立れながら未でした。生時代ではありません。白米ばかり、麦さえもいたしましたが、食へ物に困るほどの悲惨な事欠くりありました。私の昔の体験は、お金のことで日本に合つて、日本人に合う食へ物であることを体験しました。私は、タ

ようか。自分の国にいついてよく勉強すべきではないでし
驗で見る国情に置かれています。先ず以て、自
なくとも今の日本はいながらにして世界をして
じたりあります。幸いなるか、世界旅行をし
る感想は、やはり日本は一番良い国だとい
ふ國を行ってきた多くの人たちが、一様に述べ
ます。その自由は、放縱じけがいせず。目的
いふ春を謳歌すへき貴重な時間は、君たちの自由に任されてい

は、大学院に進学した若者たちは、この際、青
れた充分な時間を有益に活用すべりであります。
この夏の暑みに負けず、若者たちも、手入
であります。日本に欠けていけることは懸念に耐えぬこと
は姑息な小心者が多く、国民本位の政治を行つ
まれます。決断と実行が望まれます。為政者に
労働市場の拡大を図る果敢な政策の発動が望
られればなりません。法人税の引き下げ、銀行の融
古い規制を外し、企業の参加を許し、銀行の融
学生諸君を吸収しつゝ雇用市場の改善を図つて
何と考えておるのでしょうか。先ず以て雇用市
場を改善させたためには、景気の回復を図つて
今日本の為政者たちは、若者たちの将来を、
積極的に振り向けていかなければなりません。

せしめる結果となり、一向に改善の措置が進まず
と政府機関の支出圧縮を求めました。これに反対
シヤ政府には財政の健全化を求めて緊縮財政
い懸念の努力が行わされてきました。一方、ギリ
結果が維持され、EUの通貨危機に飛び火した
の春ですが、ドイツ・フランスの指導でEUの
ギリシャの政府債務危機が起きたのは去年
しました。

世界経済はまた初の大手銀行の破綻で
不安が広がって来ています。昨日、歐州債務
危機が本格化してから一〇〇八年のリーフ
マント・ショックの再来と懸念される事態に直面
しました。

四 国の金融危機

現代は量的にも質的にも、当時のナポレオンの
時代と我々を取り巻く生活の環境も、世界の環
境も大きく変つてあります。そのときの十分の
言葉はなかつたといわれています。ましてや
しよ。ナポレオンの使つ辞書には不可能と言
自分の視野を広げて道が大きく開けてくるも
あれば世界をまたに駆け分検分探検するもの
あるといふ出来ます。現在は尚更のことで、資金が取
向を変えて、自主独立の良いチャンスと受け志
若いときこそ、急がばまわれど、前向きに志

きも同じです。

がありませんでした。労使の立場が逆転したい
うした単純な思いは、その後の私の人生で狂
れば、社会での生活は長持ちいたしません。そ
に奉仕できただという勤労の対価を感謝しなけ
いがありません。喜んで働いて、少しでも社
それまでですが、それだけではあまりにも味わ
劳动の対価として当たり前といつてしまえば

(八月十日)
留年など、また何か況やあります。
試練と思えば、修業とすべき一年、二年ほどの
(聖書)青春時代の、艱難に立ち向かう人生、
希望は決して失望におわるゝことはありません
が、忍耐は練達を呼び、練達は希望につなり
呼手中に收めることができます。艱難は忍耐を
強くよくせず将来を大きく展望して成果を
到るところ青山山ありと思えば目先のことに
めなればなりません。そうしたところ人生
のとおり、時間を無駄に費やすことは大いに戒
めし、光陰矢の如し、一寸の光陰虚んずへからず
考え方で人間の一生はいつたゞかります。但
チャンスは如何様にもつかむことが出来ます
きています。その気になれば10倍、20倍の

も生活がかかっています。しかしなら月給が
えない確たる根性を持つ必要があります。誰し
若いときは常に勉学と、信念と情熱をたが
なり正業に就くことは至難であります。いき
もらつて自立の道を歩むのが常道でした。いき
を終えて帰り、検証の後は、のれん分けをして
ですから、下積みからの修業であります。修
わければ生きません。一人前になるための修
の場合もあります。いきなり番頭の資格に昇
実践的修業であります。それがつらい丁稚奉公
持つて会得していかなければなりません。体験的
その管理方法、販売戦略といつた事柄を肌身を
企業の経営手法、労使關係、製品の製造工程と
の「道」を覚えていたたるものです。今で言えば
的に預かつてもらひ、その間主人に仕えて商売時
いつたところの遠方の取引先や、得意先に一時
道に出たものです。主として大阪とか、京都と
なりの体は昔、学問の道を出されたと、修業の
なりだと称してしまえばそれまでですが、「おた

これが急務であります。そのためのあらゆる手段を除去し、健康被害のない生活環境を取り戻すことです。以下の課題は、生活を直撃する放射性物質をあります。

う日本の底力」のスローガンで連呼する毎日で供たちまで「頑張ろうにっぽん」、「發揮」により日本を覆う大気は重苦しいさなか、大人から子供が放能汚染と戦う日々の生活が待っています。放射能汚染と戦う一方で今の日本は大震災としていく身ですが、一方で今年の日本は大震災と新年度に入つて心機一転、意氣高揚して奮進

の繁栄につながるものがあり、如いて世界経済的な解決こそ、加盟十七か国の中洲共同体より統けでしよう。歐洲の金融システムの抜本的持てるにござりました。しかし火種はくすぐる不安拡大に歯止めがかかる見通しと期待が十億ユーロ)、一時国有化します。金融、銀行で、ベルギーの銀行部門は同国政府に売却(四)することになりました。不良資金を切り離した上位データシアは救済策を受け入れて、解体され

る国債が不良債権化して起きた結果でした。今回の銀行の破綻の原因は、ギリシャの発行する付けて受け手が複雑に入り組んでいました。今回にした金融証券化商品を通じ、資金の貸し付けた。リーマンの時はサブプライム・ローンを裏化の原因で、リーマンの時と比較して単純でしの国債を大量に保有していくことが資金繰り悪化基金の支援を受けているギリシャ、ポルトガル基更に、データシアはEBCIM(国際通貨ブルグが政府保証を与えます。

限界の公的債務

* * * * *

ます。十月十一日

今回の国債信用不安から学び得たいたりありますが、

ソートバクにはベルギー、フランス、ルクセンブルグの公的資金の注入はなされませんが、それは政府の公的資金の注入です。リーマン

を避けた着陸に成功した結果とみていいでしょう。

は「私的整理」です。即ち株会社は存続し、株市場の上場は維持し、預金は保護されます。米連邦破産法の適用を申請して最終的に清算合と違い、関係者が自発的再生にあたる「私的整理」に踏み切つたことです。リーマンの時は米投資銀行リーマン・ブラザーズの破綻の場面となりでデータシアの破綻処理は、二〇〇八年

なりました。これまでギリシャが債務を返済するにつれてきた。これがくる事態は当面避けられるといきました。

十一日、財政危機のギリシャに融資を継続していました。EBCIM(国際通貨基金、欧洲中央銀行はの日は三三〇ドル高と一ヶ月ぶりに高値をつけてしまっています。ニコヨタ株式市場もこえておりました。二〇一〇年台にまで戻る方針で一致したこと、若干安心感が漂い、大統領が、欧州域内の銀行の資本増強などを進めます。二〇一〇年現在、ユーロは一〇円台にまで戻

EBCIM(国際通貨基金)が二十三日に包括協定を打ち出すという声明を出したことに、九月にEBCIM(国際通貨基金)主席会議が二十三日に開催されました。世界経済に暗雲がたつ前になってきました。世界経済にも波及する異常な事態に発展しかねません。このところギリシャ、アイルランド、ポルトガルとともに波及する異常な事態に発展しかねません。このところギリシャの信用不安は、過大な債務を抱えるイタ

ないままに来てしまいました。

りに天気予報が告げられて、これが私たち何気なく見ているNHKのニュースの終わくなつてきたことが又、驚きであります。普段最近驚いたことがあります。驚きが別に感じ

放射線量の測定値

+++++

十月十四日。

て将来に対処していくかねはなりません。日本と我々国民は常にいつした問題意識を以ります。日本にとって公的債務問題がいつか大きくなります。日本は第4ランクのダブルAマイナスであります。日本はスタンダード・アンド・プルーズによるところ会社がわかります。世界の目は厳しく、米格付けにあるとは言いながら、いかに突出しているかアリは129.ハーセントと日本が特殊な事情

国は101、ちなみにギリシャは157、イタリアは113。ハーセントに達しております。日本は政府債務は、2011年の名目国内総

突如として弱まる可能性がないとは言えません。つまり日本への信頼が經濟の一片は同じく闇であります。何かのきっかけで經濟のフレームが衝撃的に破壊されかねない」とあります。經濟の一寸先は当然のことと認識すべきであります。經濟に乗り出す必要があるとのことであります。赤字と公的債務に対する意欲的な削減計画は言ひながら放置しておられるものではなく、日本はめられてきていています。市場の信頼感が熱いとは公的債務に直面しております。世界の重大な関心が集まっています。放射能汚染に甚大な被害を受けた現下の日本は、こうしたニースに対する対応して高水準な公政と金融の不確実性は著しく増加したとのことであります。分けても地震と津波に襲われたところとして先進諸国の経済成長が鈍化して、財

先日、IMF・国際通貨基金発表しましたが、

述懐しております。

不動産市場の低迷する折、思い切って量を以て処分できただけはラッキーなことであつたとされるが、優良住宅地にもかかわらず、一、三年前にしまったが、白河以南の分譲住宅地を一括して売却しました。先日、不動産開発業者が風評被害の及ぶことは米国にどうぞおめでたす。不安が心配だとする声が圧倒的であります。不安心果して消費者が購入してくれるかどうかで出荷を許可しました。農家にとってはコメの回りで安全基準を確保することができるといふのこれまで県は一齊にコメの安全宣言を出しました。幸いにも国が定めた基準値を大きく下ま

にして水稻の植え付けの前と、収穫の時の一ヶ月の出荷が始まりました。福島県では農家

実情です。

口動態に關係者は危惧の念を持っていますが、又、福島県から他県に流出する県民が多く、人には稀で、健康被害を最も恐れている父兄が大方いますが、子どもや幼児を連れて帰宅する家族が避難解除がなされて、住民の帰宅が許されて汚染が進んだことを理由に避難地域では一部被害の中に住むことを強いられています。土壤汚染は広く、「大臣も「もしかなり」も等しく汚染がついています。ましてや大気の汚染の及ぶ地議をしていい間に汚染被害はどうんじんと広胆に敢行する必要があります。国会で予算の審要であり、個人ではもとより地方自治体の手に土壌汚染の除去には膨大な資金と労力が必要で、土壌汚染の除去には膨大な資金と労力が必要で、技術を駆使して行かねばなりません。

うした事実は封印されたままの状態で来てしまって推進してきただけです。それでは専として自分たちの利益を優先して、これを国策としても、私達素人に等しい国民を啓蒙することによって関わった人々は、その後も、今日に至つたわけあります。昔、始めのところの原発推進した私たちには、今回始めて勉強する機会に遭遇しました。それは開発に要した資金以上のコストがかかるかもしれません。しかも核心の廃棄にはかかるといつた藏月を要します。おび三十三年、四十年といつた藏月を要しました。おび

るといつても無知に過ぎました。使用済み核燃料トロリには電力行政と電力業界の事について、今まで進めば、これに勝るものはありません。私たちには開発に効率化物質の発見なり、開発なりが

るなります。たまたま然どしてこれが甘受するなりますが、悲しいかな、私たちには手出しちゃいけ物にしか映りません。勝手に慣れました。目に見えない放射能の実体は、幽靈のように見えないわけですが、ただ傍観するしかありません。でもさういふことは決してない。自分が示されていても、私たちにはどうする度でいるのです。告げられていても、危険の度汚染の測定値が各地の数値として日々告げられ、その現状がいかにもひびきわたっているといふ状況になります。そこが、日本の汚染にひびきわてていていう危険極まりな放射性物質の拡散で、日本全土が放射性物質天災を受け爆発事故を起こし、恐るべく膨大で開発、建設した原子力発電施設が地震津波のうちに原子エネルギーの平和的利用を目指すが、私たちには広島の原爆、長崎の原爆にあつて放射線の被曝についての歴史を知つてゐる唯一の國民です。事もあっていついたことでした。たしかにそれがちんたらといつたりありえないといふ單純に誰もが思

合つて、解決の道を進むしかありません。汚染八方塞の日本ですが、良い恵を出しあい助け放射能対策では被害が広範囲に及んで今は、ます。

する場所をめぐつて、議論と争いが続いておりつた期間がかかります。しかも狭い国土で放射能汚染物質の絶対量が減るわけでもないつた先で汚染物質の絶対量が減るわけでもなく、これが消滅するには何十年、何百年といふを一体何処に運んでいくのでようか。運んで躍起になつていていますが、除去した土壤や瓦礫です。福島県初め近隣の各地域では汚染の除去いく危険を孕んでいます。これは確かならずムやヨウソは我々の体を大きめに小さく蝕んでいます。國民の上下の隔てなく万遍に行き渡つて、セ

大臣も物をひもみな放射性物質を
あびて生きる日々なり

のみあります。

ことは、原子爆弾を投下しておらず、戦争でも始まつたといふのが実感です。放射能に曝けたりする習慣のormanにはめられてしまつたといふことしかし、いのいとは我々が非常に危険な生活でしてしまつたといふのが実感です。毎日の放射線報道に飼いならされたりました。近頃はあつて当然、なるほどしてしまいました。近頃はあつて当然、なるほどしてしまつたといふのがおかしいといふ感覚に慣れてきましたが、その放射線量の結果が、毎日の報道に組み込まれて画面に告げられています。いつの間にかこれが普通になつてしまい、あるのが当たり前に飛散して被災地の住民を襲っています。各地方に飛散して被災地の住民を襲つていますが、今回の東電の原発事故で大量の放射性物質が驚いたといふと言つたのは、天気予報と一緒に、予報に気を配つたりしていません。明日の行動に大きく左右してへるときがあ

学術会議も同じ状況に置かれた。一方、報道で
テイーを代表する科学アカデミーである日本
ソトを通じて知るしかなかつた。科学コミュニケ
私たちちは原発事故の状況を新聞、テレビ、ネ

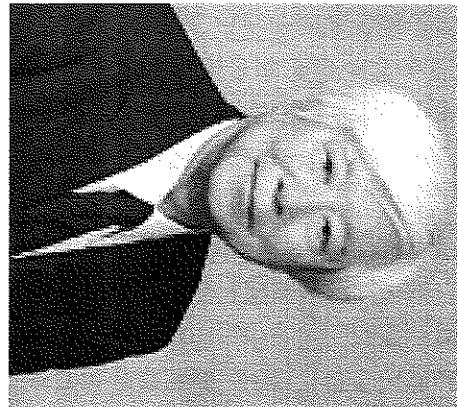
◇◇◇ ◇◇◇

して考へる。

緊急に、またこれから行つゝことを科学者と
は何をしていか振り返るとともに、科学者が
感を失つたといわれる。三月十一日以降科学者
にし、それを制御できなかつた科学者への信頼
た人々は、科学の持つ潜在的危険を目の当たり
原発事故の発生とその被害防止の経過を見

計り知れないものがある。

おらず、住民、農・漁業者、畜産者への打撃は
避してはいるものの、収束の見通しすら立つて
故は、現場の懸命の努力により大きな危険を回
複合して甚大な被害をもたらした。特に原発事
地震、津波、そして福島第一原発の事故は、
領域超えた協力必要



東京大学元学長 吉川 弘之

科学、統合的知性の創造を

「時局論壇」



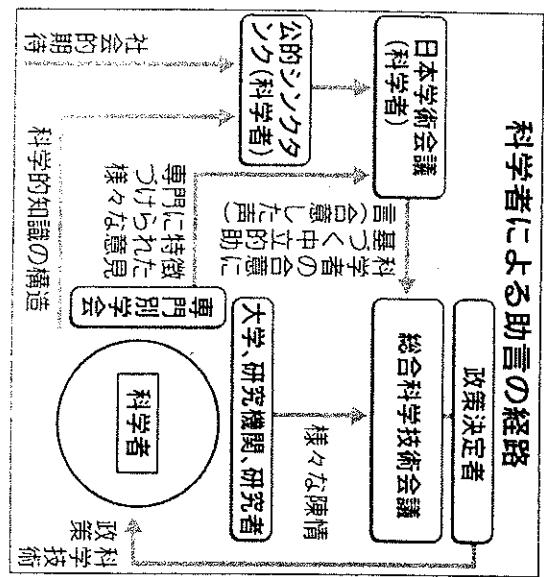
作品 関根常雄

十月十七日

に思うのです。

電基地の爆発事故が、日本国と民族に与えた被
害は計り知れず、日本民族の命運を決するほど
の重大性を帶びていると云つても過言ではあ
りません。それと思うとき尚残余の原発基地の
推進に旗を擧げる人たちが居ることを不思議
に思うのです。

原発事故の発生とその被害防止の経過を見
計り知れないものがある。
おらず、住民、農・漁業者、畜産者への打撃は
避してはいるものの、収束の見通しすら立つて
故は、現場の懸命の努力により大きな危険を回
複合して甚大な被害をもたらした。特に原発事
地震、津波、そして福島第一原発の事故は、
領域超えた協力必要



記の考えに従わず、一人ひとりの科学者が自由と会との間で合意に到達したルールである。しかし、この困難な経験を通して、科学アカデミーと社会遺伝子組み換え食品、BSE(牛海綿状脳症)などの問題着着してきている。これは歐米において生命倫理でなければならぬじとの考え方が、歐米では定してどの学派も代表しまじ」という中立的助言としての社会的助言は「独立で、偏りがなく、それを考える。

この事例への助言は社会的助言であり、本稿ではそれらの助言といつも一つの場合がある。原発事故の内に車両内で専門的助言と、行政への助言の二種類である。科学者の方には科学の大きく依拠する現代文明の未来の方向を決める主要な人々である。科学者の方には科学者による広い科学的助言の問題がある。助言に対するより広い科学的助言のみならず、行動者に同じ領域内で専門的助言と、行政への助言による社会的助言といつも一つの場合がある。原発事故の内に車両内で専門的助言と、行政への助言の二種類である。科学者の方には科学の大きく依拠する現代文明の未来の方向を決める主要な人々である。科学者の方には科学者による広い科学的助言の問題がある。助言に対するより広い科学的助言のみならず、行動者に

□ □ □

事故の進行予測についての科学的な助言とは、業観的予測、最悪の予測、そして最もあり得るときの範囲を示す形をとるのが一般的であるといふ。範囲を示す形をとるのが一般的であるといふ。範囲を示す形をとるのには科学的に不可能である。不確定事象の予測において範囲のない確定的な予測をすることは科学的に不可能である。

かたとけいせん

しかし、専門科学者の姿は、私たちには見えなかつた。報道に登場した多くは原子弹力専門の科学者は、他の場所では別な姿であつた。何人かの科学者は政府に招へり込まれて助言をしたと聞く。しかし、その人がは個人の見解を求められ、専門を同じへする他の多くの科学者の見解をせりふで述べる余裕はない

助言が必要だったはずである。

が、原発の事故の進行や地域の人々の避難などに影響を与える。行動者の行動が事故の収束に専門的な知識を持つ科学者の知識を結集する

特に関心を持たれたのが事故の現在の状況と進行予測であり、報道番組で専門科学者が説明を求めていた。しかし、正確なデータが彼らに知らされていていた。しかも、専門科学者は事故の状況を想像しつつ進行の見通しを答える努力の一貫である。二月十一日以後、新聞、テレビには多くの専門科学者が登場したが、その解説の内容は一貫せず多様であった。これらの科学者の解説努力の結果は一般の人々の不安を増大するところであつた。

は何かの科学者が解説をしていた。原発事故はは原子力発電といふ専門性の高い巨大システムの事故であるから、報道が正確に状況を伝えられた専門家である科学者の解説が不可欠で

る。こうした職能的助言から、科学アカデミーに自らの知識を職能として生かす科学者がいる。被災地に入つて被災者とともに復興のために

◆ ◆ ◆

ではあります。

応が引き起こして信頼性喪失を回復するにとどまる。この使命を果たすにとどまらず、原発事故に協力することは現代の科学者の使命であり、その文明の諸問題の克服に不可欠な知性であり、その知性を創り出すことが求められる。それは現代的一の使命においては、自己の領域から一步踏み出しが、科学的知識の全体状況を俯瞰し、集合的没する日常的な研究とは異質の作業である。第1には科学者の第一の使命である領域に埋もれる経路で助言する。

タクシタで行われる。アカデミーにおける科学者は、これらの領域を超えた俯瞰(ふかん)から(どう)して、図によしなしの中立的助言を構成し、合意し、図の協力作業を通じて、前述の「独立、不偏、学派的

に知識の空白帯が発生する。これは、ひとりの科学者では人物の全體を見通すことわざる知識を使つてつくる社会の中の人工物は多領域化され、分化された領域で知識を生産する。一方、それを使った。科学者の分析能力は先鋭化し、ますます細き経過は、実は多くの問題の原因を生み出していく。これが疑うことなく文明の進展だと考えてわざることができなくなることを意味し、人物の中には、ひとりの科学者では人物の全體を見通すことわざる知識を使つてつくる社会の中の人工物は多領域化され、分化された領域で知識を生産する。一方、それを使った。科学者の分析能力は先鋭化し、ますます細

き経過は、実は多くの問題の原因を生み出していく。これが疑うことなく文明の進展だと考えてわざる知識が増えて人工物が複雑になるといつ、わざの課題である。

成績である人物の問題に対応し将来を見通すのは科学アカデミーの課題である。

多様な科学的知識により成立する社会的行動や成績物をまとめて人工物と呼べば、科学的行動があり、現在は科学アカデミーがその役割を果たす。

固有の場が必要である。それは科学者の集まりである科学コロニーが社会と向き合いつ

を超えた新しい研究が必要で、それは公的シンポジウムで行われる。その作業の基礎として領域が温暖化に取り組んだように、それは科学アカデミーである国際科学会議(ICSI)が温暖化に埋めるという作業が必要である。世界の科学者が協力して知識の空白を発見し、それが本埋めるという作業が必要である。個々の科学者は解決するにはできず、複数の科学者が協力して知識の空白を発見し、それを埋めるという作業が必要である。個々の科学者は解決するにはできず、複数の科学者が協力して知識の空白を発見し、それが本埋めるという作業が必要である。突き付けたのである。

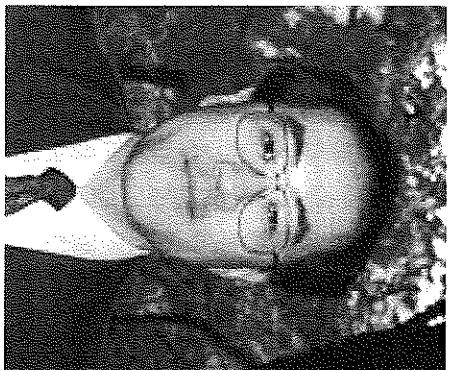
統性問題を象徴的に、また鋭くわれわれの前に発事故は、これらは現代文明が潜在的に持つ持ければならない深刻な問題を引き起してしまった。原生み、ついに地球温暖化といふ全人類が負わな多消費は、資源枯渇、環境汚染、過大廢棄物を快適性向上に不可欠と考えられたエネルギーしかし、この空白は事故だけに発現するのではなく、この知識の空白が原発事故の原因である。

では行えないから、中立的助言をつくるためのことは、自分自身の責任において決定する学会などは学説を戦わせるにとつても有効である。いついた助言を知るにとつては、自分自身の見解を、対立理由とともに示す。中見解が対立している場合でも、多數および少数見解が対立していける場合には、仮に学会で行動者に有効な中立的助言では、仮に学会でければならない。

ければならぬ。今回の災害を機に、科学者は行動者が行動に有効な助言をする方法を案出した。多くの行動に有効な助言をする方法を案出したのが多かった。残念ながらこれから学ぶといふとさせ、被害や社会的損失を拡大してしまった例ダム建設などにおける科学者の解釈の違いが政策決定の差異を強化して社会的紛争を激化するが、公害、薬害、食品衛生、干拓、わが国でも、公害、薬害、食品衛生、干拓、争を拡大してしまう。

学問上の対立が社会に持ち込まれて社会的紛争を拡大してしまいます。

己の考えをそのまま助言すれば、学会の中で



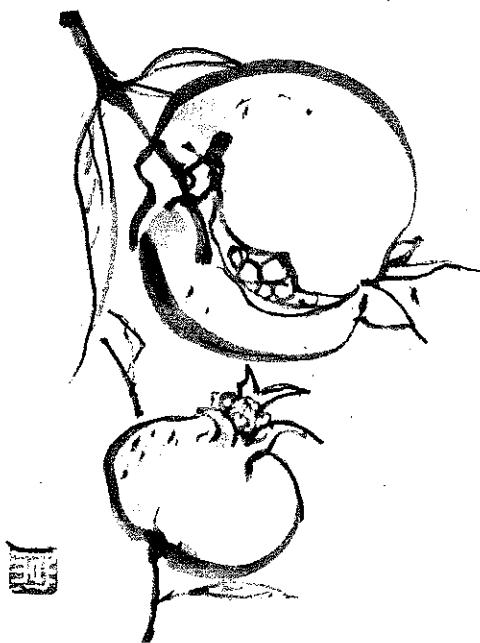
一橋大学教授 深尾 京司

新陳代謝進め生産性向上

「時局論壇」

ながら長期間継続する貯蓄超過問題を悪化させた。
F(P)の伸び率停滞がある。それが、七〇年代
要素生産性・広義の技術革新に基づく生産性、T
の低迷だけでなく、少子高齢化や長期間的な全要素
バランシングードの毀損などによる投資や消費
背景にはデフレ、金融機関の機能不全、企業の
などの期間、日本は需要不足に苦しんできた。
一九九〇年代以降「失われた二〇年」のはじ
若い独立系企業育成

消費回復には、民間貯蓄率の高止まりを解消
復させることである。
日本にとって必ず必要なのは、貯蓄超過問題
を克服するために、民間の消費や設備投資を回
すことが重要と考えられる。雇用創出や長期的
的な予想成長率の引き上げにより、将来の不意
の支出に備えて流動資産を手元に置いておく
する予備的動機や、マイナスの資産効果が働くか
ないにしむる必要がある。



左　右　上　下

である日本学術会議の社会的助言に至る科学
者の助言の統合が、緊急の事故対応、復興、将
來の発展、そして文明的課題の克服という広範
な社会的期待に科学が応える重要な方法である
ることは、私は学習したのであり、いま私はた
ることを私は学習したのであり、いま私はた
ちはこの実現に全力を尽している。

る一過性の問題としてはなく、より構造的・
たことや、バランスシートの毀損などに起因す
上破綻している企業が市場から退出しなかつ
機能不全を解決するには、ブル崩壊後に事実
経済の新陳代謝機能が一貫して低かった。この
の低い企業や事業所が生産を縮小する一方、生産性
い企業や事業所が生産を拡大する一方、生産性の高
まず、九〇年以前から日本では、生産性の高
要だらうか。

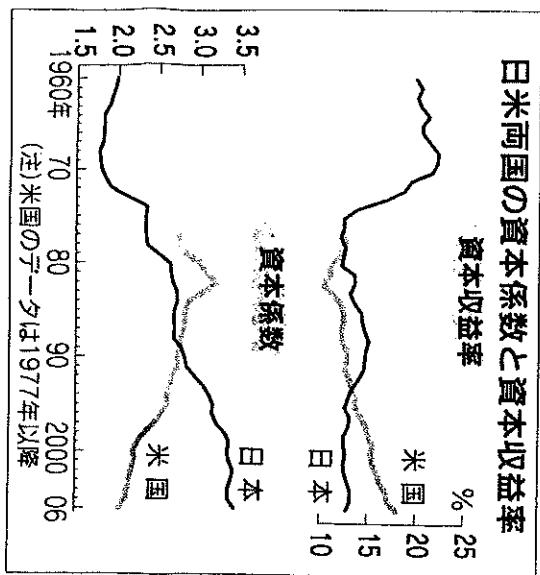
日本のTFPの伸び率を高めるには何が必要
貢してTFPの伸び率が停滞している。
しかつた。一方、非製造業では七〇年代以降一
まで生産性上昇をけん引してきた製造業で激
九〇年代以降のTFPの伸び率停滞は、それ
融システムのほか、組織改編や企業内職業訓練
T(投資やヘンチヤー企業を生み出していく金
国外に比べ格段に少ない情報通信技術(ICA
みに、九〇年以後の日本が遅れた、諸
また、これらの要因の多くは、労働市場の硬
直性と密接な関係がある。セーフティーネット
(安全網)を拡充する一方で、雇用の流動性を高
め、また正規労働とパート労働間の不公正な
格差をなくすなど、労働市場の改革を進める
ことが急務であろう。

日本でのTFPの伸び率を高めるには何が必要
貢してTFPの伸び率が停滞している。
しかつた。一方、非製造業では七〇年代以降一
まで生産性上昇をけん引してきた製造業で激
九〇年代以降のTFPの伸び率停滞は、それ
資が拡大する状況をつくり出すことも重要だ。
に取り組む企業群を育成し、持続可能な設備投
を引き上げるべきだらう。有望な投資に積極的
を回復せたりする上で、投資の期待収益率

するより、生産性を高めたり国内立地の優位性
実質金利引き下げでいたずらに投資を刺激
る可能性が高い。
迷は、こうした長期的な資本過剰に起因してい
収益率は上昇傾向にある。日本における投資低

では、日本と対照的に資本係数が下落し、資本
昇が主導する形で経済成長を続けてきた米国
米で比較したものだ。資本蓄積よりも生産性上
(粗営業余剩をGDPで割った値)の推移を日
どれだけ収益を上げたかを示す「資本収益率」
(値が高いほど資本過剰)と、企業が設備から
クを国内総生産(GDP)で割った「資本係数」
グラフは、企業設備の金額(名目資本ストック
なり、その結果、資本収益率が低下した。
資本蓄積を長く続けてきたために、資本過剰と
ど伴わない資本蓄積を長く続けてきたために、
投資の面では、日本はTFPの上昇をほとんど
せることが欠かせない。

拡大により家計が直面する不確実性を低下さ
れる(雇用なき回復)の状況となり、消費の停
滞を招いた可能性がある。消費回復には、雇用
リーゼンジヨブレスリカバ
努めた。この結果、いわゆるジヨブレスリカバ
業は雇用の縮小など合理化と収益率の改善に企
一二〇〇年代の外需主導の景気回復では、企



が意外に高い。

サービスといった産業では、若い企業の雇用シェアとの結果を得ている。通信・金融・保険・サービスとして企業の年齢が若いことが重要であることを用いた最近の研究で、雇用創出の決定要因としても同様に、セントラル銀行も、ネルソン・タウトを用いた成長産業におけることわかった。

若い独立系企業や外資系企業であることがわかるサービス産業を中心とした成長産業における雇用創出の原動力は、どのような企業が雇用創出を創出・喪失しているかを分析した。その結果、雇用創出の原動力は、調査の事業所・企業レベルのデータを用いて、日本経済全体をカバーする事業所・企業統計求めて「権藤旭日本大学准教授と共に、筆者は最近論文『日本経済再生の原動力を

新陳代謝機能を促進できる可能性が高い。
適切な運営といった条件が整えば、雇用創出ができるよう環境づくりや、マクロ経済政策の
規制緩和などで優良な新規参入企業が成長
△△△△△

一方、中小企業すべく、生産性の面で停滞
能性が高い。
第二に、大企業は国内でも労働コスト削減を
求めて雇用を子会社に移転し、自社内ではリス
トランを進めた。原発事故後の不安定な
電力供給や自由貿易協定(FTA)縮結の遅れ
により、製造業の海外移転はさらに加速する可
能性が高い。

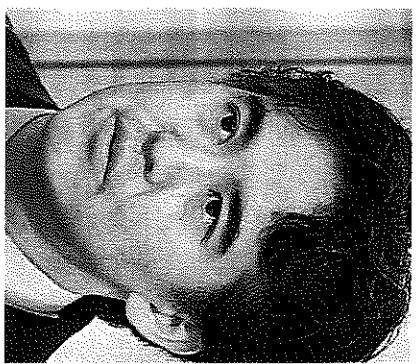
第三に、海外移転を進めた。
製造業では大企業の大半が既に多国籍企業化
についた原因としては次の点が指摘できる。第一に、
大企業の設備投資や雇用創出が活発でなか
ったが、設備投資には消極的であった。

一〇〇〇年代に入り、景気回復やコスト削減
を背景に、大企業の現金収入は急速に回復した
ことが、設備投資には向かわなかった。むろ若い
独立系企業や外資系企業が活発に設備投資を
進めた。また、大企業の子会社は雇用を吸収し
たが、設備投資には消極的であった。

以上の分析結果によれば、仮に生産性の高い
企業がさらに規模を拡大し、生産性の低い中
小企業が規模を縮小していれば、新陳代謝が加
速されて産業全体の生産性上昇に寄与したは
ずである。しかし、したじて起きなかつた。

は、親会社からの技術移転を享受できるためと
ころもTFPの伸び率が高い。企業グループ内で
ある。実際、大企業や外國企業の子会社は他の条
件を一定程度すれば、規模の小さい独立系企業
への技術移転を減少させた可能性も指摘でき
る。関係が希薄化したこと、大企業から中小企業
にかけて、九〇年代以降の製造業で緊密な取引
を考えられる。

FPの伸び率停滞が続いたことにあり、これが企業規模間の格差を広げた可能性
と中小企業の間の研究開発集約度や国際化の
程度に関する格差は九五年ころから拡大傾向
日本での生産性の問題は、多くの中小企業でT
FPの伸び率が高い。



記者 山崎 淑行

NHK科学文化部

放射能汚染化と戦う
復興計画と、危機に立つ日本
凄絶大地震と原発事故

最近ニコースで汚染水処理とか、又は汚水もフランス製やアメリカ製の処理装置を設置したものの、これが止まってしまいましていたといいます。つたマイナス面のニコースが少し増えていると思います。

原子炉の中の燃料といらのは、今は〇〇・六%位です。先程云いましたが、事故の直後は一%から一%位の熱量でした。今でもまだ〇・六%位の熱量を持っています。今、二時間ぶつ通しで外から水を入れ続けています。一号機から三号機合わせて今、四〇トンずつ。一号機が毎日水を入れています。汚染水といふのが、どこかどこかといふと、冷やさないといふのが大きな地震で原子炉とか、原子炉を守つたらいいので水を入れるので。しかし残念ながら、水がこの中に留まつていなくて、いろいろ漏れる容器とかがダメージを受けっていて、入れた水がこの中に漏れています。しかも漏れ出している状況が発生しています。しかも漏れ出している状況が発生しています。

「がんばれ日本」の叫び声が内外にいたしまするこの年も、佛しく年末を迎えていくといいます。起死回生、捲土重来、精気挽回の年とした日本ですが、追い討ちをかけた原発事故の放射能汚染と被害は膨大です。

三月十一日の有史以来の大震災に見舞われた日本で、元気をつけて、富士屋ホテルのウイスティアで、大いに充電して年末年始に備えましょう。

皆さんのがんばりの、参加をお待ちします。事務局

採 尾 ハ イ

するにとても重要なことです。により、中小企業が新しい技術にアクセスしやすくなる。大学から地域への技術移転を促す日本版バイドール法(産業技術力強化法)の拡充など得る。研究開発や国際化に取り残された中小企業の支援として、買収・合併も有効な手段となりますが、これまでの支障となるべきものも重要なことです。バイドール法(産業技術力強化法)の拡充などにより、中小企業が新しい技術にアクセスしやすくなる。大学から地域への技術移転を促す日本版バイドール法(産業技術力強化法)の拡充など得る。研究開発や国際化に取り残された中小企業の支援として、買収・合併も有効な手段となりますが、これまでの支障となるべきものも重要なことです。バイドール法(産業技術力強化法)の拡充などにより、中小企業が新しい技術にアクセスしやすくなる。大学から地域への技術移転を促す日本版バイドール法(産業技術力強化法)の拡充など得る。研究開発や国際化に取り残された中小企業の支援として、買収・合併も有効な手段となりますが、これまでの支障となるべきものも重要なことです。

テ1マ 新年度の景気の見通しに就いての若干の所感
会場 東京八重洲富士屋ホテル
日時 十一月十八日(金)午後六時
「階」レストラント・ウイスティア

忘年会のお知らせ

する、といった方策が考えられる。前述したように、労働市場の流動性を高めるのも新規参入企業による有能な人材の確保や、失敗した場合の予想退出コストの引き下げを達成するうえであります。また、新たな参入を促すので、若い有望企業を通じて新たな参入を促すので、若い有望企業の支援として、買収・合併も有効である。研究開発や国際化に取り残された中小企業の支援として、買収・合併も有効な手段となりますが、これまでの支障となるべきものも重要なことです。バイドール法(産業技術力強化法)の拡充などにより、中小企業が新しい技術にアクセスしやすくなる。大学から地域への技術移転を促す日本版バイドール法(産業技術力強化法)の拡充など得る。研究開発や国際化に取り残された中小企業の支援として、買収・合併も有効な手段となりますが、これまでの支障となるべきものも重要なことです。バイドール法(産業技術力強化法)の拡充などにより、中小企業が新しい技術にアクセスしやすくなる。大学から地域への技術移転を促す日本版バイドール法(産業技術力強化法)の拡充など得る。研究開発や国際化に取り残された中小企業の支援として、買収・合併も有効な手段となりますが、これまでの支障となるべきものも重要なことです。

優秀な人材が集まっているところであり、多くは、電力会社の社員の皆さんは、可なり陥ったのです。しかし考えてねばならない批判されて、社長が引責辞任すると云う態から、東京電力さんだけではなくて、先日も九州電力

思つております。

た話を少し切り取つてお話ししたいのか少し纏めております。そのなかで紹介する逆にいって解かなければならぬ点があるが、背景やら、私が今どき大關心を持つていて、事故の概要といふ本を、皆様にお届けしましたが、詳細につけてはその本をお読み頂くとして、藤原記者と六月に出し野地震であつたり、津波であつたり、その想定のだらうかと反省する点であります。

やけあります。前の前の政府の発表したステップンだつた月下旬でました。それが自安の一いつでして、ようやくやつてやつていう仕組みが、よくやさなって、炉を冷やして、且つ汚染水を増やすとしています。そして何とか今使つていてる水で循環します。つまり水を新に注入して、どんどん度、炉の冷却に使うように試みてるわけですが、性質を程よく取つて、その取つた水をもう一度、ヶ月の突貫工事で作りつけました。そして放射の協力を得て、放射性物質を取り去る設備を一七八月末までの最大の課題だったのです。それで、この汚染化を取り出そうとしたのです。そして、七月末で最もが溜まつて行へるのですが五月、六月、七月まで出てきてます。そしてその四〇〇トONの汚染水が流れています。そしてそれを原炉に冷却用の水を毎日入れ続けて

京電力の皆さんのが一番悩んでいたと私の最大関心事があります。うして私は東うした事故が防げなかつたかといふふうにしてしまいました。今回、私が原発事故を取材して、とても質問下さればお答えして参ります。あとで、なぜ質問はあると思ひますが、それは説明しました。いろいろと詳しへ原発の仕組み概要と発電所の仕組みについて今状況をじめうかどか予断を許しません。私たちは、いつ何どきシステムの循環が止まつてしまつて、只、今日のそつした状況でもまだ循環水が必要条件だったのです。何とか冷却システムは構築できただといふとしながら、なにかヒュースになりますが、何どか冷却システムは構築できただといふと、放射線をやつている藤原記者と六月に出おります。今日一緒に解説を担当している水に送られて検査、診療を受けました。特に問題をつけてしまって三人が放射線研究所に入られた人は、それに気付かず、その水に高濃度の汚染水が漏れています。最初に現場でずーとあつていてると、一時も経つと水の前状況の汚染水かといいますと、例えばその水の前シーベルトを超えていたのです。どうなれば機で見つかった汚染量というのは四〇〇リットルで、原子炉の燃料棒を冷やしてダメなことです。原子炉の燃料棒を冷やしてダメな汚染度は非常に高くなっています。当建で屋に廻り込んで、壁に溜まつて行つたりといつのは地下に溜まつたり、隣りのタービンとかから漏れていくのです。その水を出しでいる場所は余り良く判りません。しか

ます。やっぱりありますから、一回のヒビを報告ですが、まあ財務的には司成りのダメージを受けられるので商売が上がりたりではないであります。電力会社なので、収支は電気代に乗ると商売上がったりがなってしてます。一年止ま円とか億単位の損失が出るのです。一年止ま原子力発電所といふのは一日止まるといふと、二億までしてます。

されまして、その結果、原子炉が一年止チのヒビ、一回のヒビを同じく評価をいいのが「た」と。そいつなど、本当に危ぶいセシオンは、その一回のヒビの評価が出来ない人がいるふると思つたのです。」経済産業省の一回のヒビを経済産業省に報告したとして、ハ音に私に云つたことは、」では山崎君、君が今、プロ中のプロの人たちなのです。彼らが異同東京電力の原子炉を正面ゼロから作ってきたはうとうといふことをした人たちは

お話をいたしましたが、原子炉の周りには幾つかと云ふことをお話し申し出されました。先ほどの図で先づ十年前のアラカルトには何があったかと云ふことが分かります。それを幾つか紹介してみます。

と云うのは非常に共通した出来事であるといふこれまでの原子力に関する事件、事故、トラブル、一体どうもうといふのかどうか考えてみると、やはり電力会社さんの不手際が問題が甚だ顕著になつた電力会社の事故とか、一回の事故もそうですが、今回の事故もそうですが、その他の皆さんがたの隠してしまつてしまつたのですが、事故のアラカルトを直面したのです。そこで前にも同じく電力会社さんが、全くない市民の方々が、殆んどだれもが癡呆であり、全くない市民の方々が、ていうふうな問題に直面したのです。それで、電力会社さんが、全くない市民の方々が、業界から比べると学歴の高い人たちが集まつていて、人ひととにばらばらであります。

は、もううんとケシが使わせます。そしてやめ作ってはいるのですが、当然作るアーバンの液体のウランを混ぜて、核燃料を作る原料をつべど、判つたことがあります。してある事故が起きたから云ふことを取材つる最大きな事故ではあります、いの時にどは、村の臨界事故は、今回の福島原発事故以前では、症状が出て亡くなつたといつてしてた。東京の前の臨界で放射線を浴びて、放射線の急性といつてありました。あの時は、作業員の方が、たつて、それが泽まで燃料を調合していくといつてました。それがケシで燃料を注入する住友系の燃料加工企業PCOCOといふと、いといつて思ひます。いの時には、核燃料をつるだつたと思ひます。いの時に新の避難」といふことが行われてました、あ、たつて、「住」住民

場に居ると、歯むかしとかねあど思ひます。おるほど確かにその者の人たちに取扱いをしてしまつて、そして技術者としているのです。そこには、一気に開拓しながら進んでいたから、それが内部告発によつて世間に知られました。これが内部告発によつて世間に聞かれてしてしまつたのが、原子炉の中のヒビが入りますが、日本ではまだそれがなかつたのです。つまり今まで云いますと維持基準、キープする基準があると云つては使つてもらつてもらつて、言葉のないもののヒビのリスクを評価すれば、問題のないものヨーロッパですと、原子力発電所で、原子炉のヒビを交換しなうといけません。ただアメリカとかでもヒビの修理で少しあるが、そのままで使い続けては少しあるが、その設備たりたりするといふと、多少のヒビがあるといふと、原子力以外のヒビが入りますが、原子力なり、原子力だったり、原子力を使つてしてしまつて、一般一だたたつてしてもヒビが入つてしまつて、あ、どれだけのめでしてしまつて、なで長い年使つてしてしまつて、あ、金属性の容器がありたり、配管とかがありますが、金属

保安全員の人たち、まあ文科省でいいのです
たりするのですね。

では誰が悪いのだろ、といふと、結局誰も悪くねえか
いませんが、徹夜で働いていらっしゃるのです。
ていいないといふ可哀想なしつテルを貼らね
「不安全」とか云われへらる全然保安になか
はあります。原予力安全保安員の方も、今
では、皆さう思つてらるかと思いますが、
で、長くお付き合いをする方々多いものですが、
うとその役所の担当者も、私の担当する先のな
がいいでいいのかと問われる事柄です。逆に云
と、全然判つてないといふ可哀想の担当者
時に、電力事業者やメーカーの人たちからする
はいかないと思つます。それは審査をする
をせめていて、されば多く答えが出来ないので
かないと考へると、電力会社、電力事業者だけ
のように取材してへる、一体誰が悪かつたの
系のトラブルも実は殆どが同じみのです。そ
二つばかりの事例を挙げましたが、他の原発

いふを審査して下さり申請を出します。
のようになつたので安全上問題があるかない
になります。JCOさんの場合は、文科省の所管
まり放射性物質を扱う設備は安全審査があり
たといふ。変えてらどなると、当然放射線、つ
イシはちゃんと変えて、配管のライインを変え
料の調整ができないので、配管のライインを変え
變えないといけないのです。その時に配管のテ
料なのです。これをみると核炉の内容を少し
これは一般の商業用の原予炉とは少し違う燃
発電所の燃料を作らなければいけないのですが、
それを聞くと、一度請け負つていた核燃料を作
では何故、バケツなんとか使つてしまつたのか、
世界ではありません。

で、バケツを使って手動で運んだりするる
の一番先端で燃料となる液体が作られる
た配管で必要なラバーがあつて、最終的に配管

の人たちが行かないと許認可があるから報告
いる人が居ないからいいのです。でもも
そうなると電力事業者とする、結局判つて
といつたのが発表ります。

しそれに近い製品の部署とか、安全とか、器具
に人事異動させます。原発や安全は少
り十年ではそこに入れません。やはり、それな
ては居るのですが、とにかくもう十年や
いわゆるノベキヤリの方は、ロボット
本当に素人しか見えないのがあります。
到底力が一出来が無いのがあります。三
だけ難しい許認可と専門知識の必要な分野
れています。三年で変わると、正直いつ
あるのです。いい問題がありそつと感じ
えがあるかも知れませんが、三年で人事異動が
うと、結局、私自身の経験なのですが、他に
張つてゐるのに、実はどうして駄目のかと云
が、原子力を担当している人たちが、徹夜で頑
を奪つてしまつました。

命の工夫は横のですが、結果的には作業員の命
ツを使つてらだじと云つてゐるのです。確かにそ
つてまずは用が足りるわけで、工夫してハ
變えるといふやハケンで運んで先に持つてい
をなして、三ヶ月もかかるやつていていける
してつまづいて、「これが何を商売か
プロが見れば、一二日で判つたが三ヶ月か
んをちょっと変えるだけでもうつもの、
に二ヶ月かかる」と、しかも(れだけ)のラ
そつしたら「山崎さん、それをやつたら審査
つたのか」と、当然私たちは問い合わせました。
統できあつた「と、そればやつてやらなか
時に、彼が云つたたたたたたたたたたたたた
は有罪判決を受けた幹部の方を当時取材し
たからです。問題があれば、いはいはいはいは
で、文科省の役人の人たちが審査してOK來な

その辺りについては余り心配していません。たった人はいなうのではめいでしてよつか。だから持つてあるよつて、隠せようなテクニクタを書文書とか、そういう裏技が使えるよつた人た自分の統治が続いていた時の、裏調整とか、裏民主党の今の皆ひどく多く自民党の嘗てのじうじとは余りないなあと思つてます。ただ今回、東京電力側が隠していりありして今にしつかうとから、東電寄りだとか云われたとか、国寄りだとか、東電寄りだとか云われたとかのうのうへやべ論調で、隠蔽です。それでNHNKを良からぬものと思うますと、割りとNHNKを解説をしていてるかと思つ新しくてあります。私はNHNKといふ組織がうそで、いろいろな解説をしていてるが、あれは日々感じられてるところが、開心もしくは日々感じられてるところが、あつた。今この事故で、企業人の皆さんが

僕はほんの話が解決できていらない限り、今ます。ただ使つていても止めは良いとそんな風に思つたときには止めは良いと、ただ止めは止めれば良いと、止めようとするとき止めてはいけません。私としては国民投票をして皆が反対でいいかで決断をして行かねばいけないといつてますが、それでも私たち日本人としてどういったのか、毎日の新聞紙面にいろいろな論調が踊るのか、原発について、今、脱原発にするのか、統一意見を聞きたいと思つています。専門であると思つます。逆に今日来ては正直のところ私がどうして見方につけていた問題を考えていければ、両方の見方で鑑みないとけなのが、ほんとうに思つたときの調和みたかったが、あいつぞらかた、どう云うかと云つてはいけません。逆に今日来ては正直のところ私がどうして見つけていた見方で無用と考えかかるが、そういうよ

いものだと思います。一日二回の記者会見をやりますが、それ以外は相当会見を続けています。会見があり、それから週一回に変わつて統合会議などは多く、情報公開という意味では非常に大きくなっています。これは多分、情報公開といふ意味では非常に大きくなっています。夜は総合会見といふのがあり、細野大臣が出てきて、そつた時は関係省庁を皆さん呼んで出前十一時ごろ四時とか五時とかです。先週、午前一回、見を済ませていてからに参りました。日に一回、会見をします。つい先程も東京電力の記者会見を見ました。一つだけ私は毎日記録を幾つか紹介しますが、ついで大事故を目の前にするといふたままだまへ由来改善してきたのが業界で、今回の大事件、改めていいなあと感じます。ついで大事故を目の前にするといふたままだまへ由来改善してきたのが業界で、今回の大事件、改めていいなあと感じます。

だいぶ成長してきていますし、情報もどんどん広がっています。あの時から電力会社は世間の批判を浴びてしまつた。十年前のトラブルの時には確かに隠せました

と思つています。そのヒントを頂いて帰りたいたい組織を毎日動かしていくる皆さんにお聞きしました。これは正に企業と云うのは僕にちがいません。ただ、その答えていたのは実は一致しています。ただ、その答えていたのは、一つ技術の事故ではないといつて見てあるのを、今は組織事故で、部長のスマート話をしていて、それは科学文化部メンバーのスマート話をしていて、それで委員長のスマート話が決まりましたから、そつた副委員長のスマート話登用し、委員長、委員会がかかると思つです。国は事故調査委員会がいるから、本当にやれるのか、それにかかるつていて、原子事業体はやれるのか、経済産業省はやれるのか、はまるかとも知れませんが、そして今民主党はまさに經濟のマネジメントと云う言葉に集約されると云うのかどうか、これは非常に大きなかたちやしゃられたり、それがやられたつたときに正論を正論として云つてゐるのか、やつたつぱりも

量であつたりといふことは非常に丁寧に発表されは例えば放射線量であつたり、汚染水の量の表現に一ヘルトの単位を発表します。たゞ一つは、東京電力の方で、毎日猛烈な分

云つてあります。とにかく、一つの不安を広げてしまつたのです。結局、直ちにどちらか意味がよく判別不能です。では、そつと明が一つも出なかつたの見事に云ひ入りましたが、枝野さんはこの会見で少しきはなかつたのです。ヨースの解説で少しきはなかつたのです。枝野さんは最初から振り飛ばすその意味なのです。僕たちも最初の「直」字に「意味を最初から振り飛ばす」と云つてそれを食べても健康の影響は出ませんと言葉は丁寧に説明するところは「急性の病状はいつ言葉を使つたのですが、実は直ちにどうぞ影響はない」と。もちろんこれは我々も直ちに影

枝野さんが「直か」と「言葉を使って影

る方向に行つていて、とにかく街にどれだけ飛んで行つて回かけられていれば原子炉、建物自体から離れていて出でていくから原子炉、周辺に置いてある観測装置からかし結局のところ原子炉から出でている量が判じ実際、そのあるひと時公表はしたのです。

には使わなかつたといつてゐます。常に脳みます。ですから当時の事故の発生の三日間、四日間、五日間といふのは、実はスピーディーと云つては内閣ではたのだけれど、公にはいれを発表するといふときです、政策判断

のが今の一翻良くない状況のかおと思つたと云つ世間の印象がありまつ。この印象は逆の対応といつのは非常に後手後手に廻つていてそれが一つの例であつて、事故に対する彼らあります。

良かつたですねと云つてあります。細野大臣もそれまでしておられた良かつた参考のためにそもそもそれを出ししておられたのが彼のその時代の脳みだつたわけです。今これが、その度に非常に心地よい環境であります。それで以て非常に重要な住民避難の判断に使はれては非常に悩ましくあります。それで彼は非常に計算しかけていません。ただ状態のものが百十倍あります。それで彼は非常に限られていて、使うとすると古数が限られています。かと云つて計算かけ

なると、仮りに何かデータを入れても説明力と一緒にビューティーが入られないのであります。データ放出しているかと云う一番根柢のデータが付けてあります。それで、放射性物質がどれだけ飛んでいたか全般で判らなかつた人たちが一体じつめう風に問題の原子炉がなる福島第一原発に一週間ぐらいのです。今はいとこビューティーが回らないのです。今は出しているのかと云うのを先ずアッシュしながらだけ壊れています。原子炉からどれだけ量が常に優秀なのであります。ビューティーと云うと、彼が大前提は原子炉がこれがよく情報を聴くべくして、彼が普段の云い出でたかといつて可成り批判されました。なかつたかといつていて、日本はじつて使わヌスムを持っています。だから云つて云うことを譯すけれども、例えば民主党も一緒に飛んでゆくから云つて云う件です。放射性物質がどこでいるのです。ただ何故か譯すれない、

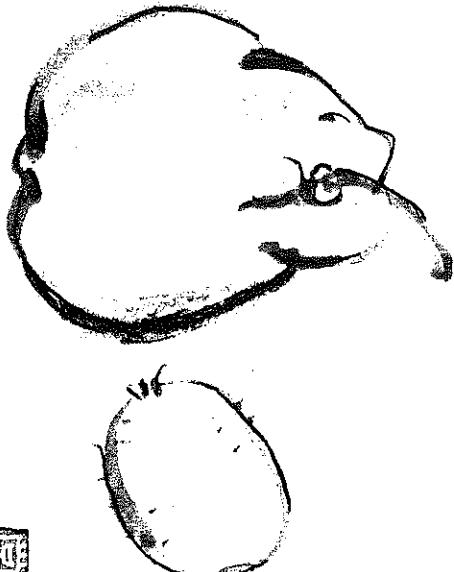
いろいろいろいろで教訓めいたいと話を話してま
いりましたが、逆に今度は国と東京電力の不満

福島の事実を記す。この事件は、明治二十二年九月二日、福島の小川村で起ったものである。

で、政府はひときわの「直筆」言葉の意味において丁寧な説明がなされています。これは健康被害の一つの基準ですが、入る福島の汚染地域では「一ノリリバーハーバル」という基礎値があります。学校の校庭の土壌においても基準値を基準としています。たしかに、福島の汚染地域では「一ノリリバーハーバル」という基礎値が定められています。これが健康被害の一の基準ですが、少し説明をすると、これは放射線の活性化によって生じる百倍以上も少しあります。つまり、放射線の活性化によって生じる百倍以上も少ないです。

かはスタジオに入る前は苦労してコメントを
で成功していくからせども、私が水野とい
て事業について平たく辞へたことはないじ
い澤山書かれていますが、解説のはじめに難い

理業者の人たちが灰を命のため測ってみたら
へるわけです。今度は何が起きたかといふ処
どんでもない量の放射能が出ていてビックリ
たれ、周辺に広がってます。今度はひどい
ことだ、ただ混乱ですが広がるのを止める
にはどうしたらいいか、今度はひどい
今回、チエルノブイリと飛び方が違っていた
です。セシウムとかストロボサウムといふのは、
少しヨウ素に比べて重かつたりします。従つて
何キロヘリ飛ぶかと云つては大体目算が
かかるたりします。それなら飛距離が少し長
地域を測つておけば、命のために周辺
地形だとか新潟だとか。そういうふうな想像でき
てくれる、起る前に多分チエントラムができた
ではないでしょうか。基本的に次にどうなるか
が本当に準備できていません。



作品 関根常雄

牛田といふことは当然なことなのです。薄く積もつたものを集めて焼いて、そのゴミを溜めれば、それは高濃度になります。いふは若えれば判かる汚染した土とか、処理をするとか強いつのですが、うつで、今は出でていませんが、必ずきます。なんだん漫遊してへるときには地下水にへるのと私は思つてゐます。放射性物質が地面からへるときは大体判るわけです。次にへるのは地下水へるのみのと、これがやつした事象がやつへるといふことです。あれはチエルノブリが経験にあつてゐます。



山本 熊

慶應義塾大学准教授

節電経済の追い風生かせ

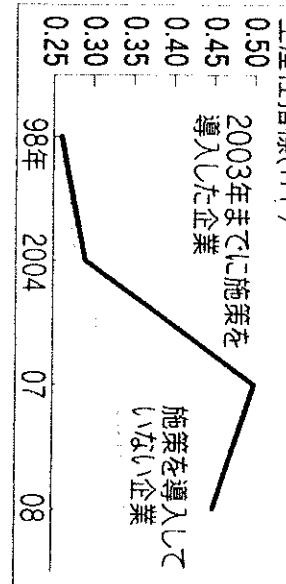
「時局論壇」

電力不足による節電の影響で、この夏、日本
人の働き方が変化している。残業抑制、勤務体系
の柔軟化、スマートタイムの導入、在宅勤務の
拡充、長期休暇取得促進など、労働時間の減少
や休暇の増加、仕事の分散化を図ることで多くの
企業が節電に努めている。

こうした変化は震災後の短い期間で生じた
とともに、制度の変更や仕事の進め方の直
接的な影響で、企業も少なくないだろう。企業が節電対応としている企
業も少くないだろ。解消された暁には、人々の働きが元に戻る可能
性もある。

注目すべきは、節電対応でどちらかといふべ
きの措置が、仕事と個人の生活のどちらも充実さ
せる「ワーカーライフバランス（仕事と生活の調
和）」と親和的なものだといつてある。

ワークライフバランスへの取り組みで企業の生産性は変わる



時間当たりの生産性（全要素生産性）TFPにおいても、企業の中長期的な成長力に注目する上で、企業の業績として労働時間の違いまで考慮した

△△△ △△△

に、考えてみたい。

筆者が慶応義塾大学産業研究所の松浦寿氏と共に、経済産業研究所で進めた研究をもとに、企業が他の企業と比べて、その後に高い業績の伸びを示したかどうかを定量的に検証した。

この取り組みは企業業績や生産性にどのようなる影響をもたらすのか。以下、いのちについて、それでは、企業によるワークライフバランスへ転換するきっかけになるだろう。

一過性のものにならず、日本人の働き方がワークライフバランスを実現しやすい方向に大きな影響をもたらすのか。今回の変化は、そのような動きが広がれば、今回のようにたまりタータンにつなげられる可能性がある。そのため、企業は、今回

分析の結果わかつたのは、施策の導入が企業の生産性を高めるケースはみられるが、その多くは、企業の生産性上昇までに数年の期間を要する。また、企業は、企業で施策がその後の業績にプラスの影響を与えたかを正しく把握できる。また、企業の個票データと独自のアンケート調査を組み合わせるだけで、「企業活動基本調査」(経済産業省)

あるからである。因果関係が反映されていて、これが往々にして「逆の格好」がされるので施策を実施できる、という「逆の格好」がある。企業は優れた業績を出している企業ほど優良企業で優れたとしても、実態としては、大企業や優良企業は、企業は、企業のデーティー(ノベルデータ)を用いることが望ましい。ある時点のデータをもとに施策をとつて、するには、一定期間、企業活動を追跡調査した

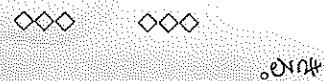
企業の取り組みが業績に与える影響を把握する必要があるが、施策の導入により将来的によつては短期的には様々なコスト増を覚悟もたらすケースも多いことが確認できる。企業以上の中長期的なスパンで生産性の上昇を一年で効果がみられるといどもあるが、五六年で効果がみられるといどを示唆している。さらに、より精緻に統計的に検証すると、一産性を高められるといどを示唆している。

重ねてその時期を乗り越えられれば、中長期的的には避けて通れないかもしだれながら、試行錯誤をつまり、現在の節電対応での混乱や非効率化

な経験を積んだ人材をビジネスに活用する「
一要素は十分にある。ボランティア活動で様々
る人材力の向上を通じて、将来的生産性を高め
一ライフバランス施策と同様に、企業における
ボランティア休暇についても、やはり他のワ
たりする体制よりも急務といえる。

用して現地入りしたり、継続的に支援活動をして
いるが、被災地では中長期にわたる支援が必要で
ある筆者も震災後ボランティア活動に携わって
おり、企業に勤める従業員が休暇を利
用すれば、被災地では中長期にわたる支援が必要で
ある。被災地の重要性が高まっている。

に、ボランティア休暇を取得しやすい環境を整
備する「
これまで育児・介護休暇や有給休暇の取得促
進が注目されてきた。しかし、今回の震災を機
会に、企業におけるワーライフバランス
施策の一環として、注目すべきはボランティア
休暇の充実だろう。休暇に関する施策としては
施設の一つとして、注目すべきはボランティア
最後に、企業におけるワーライフバランス
できる。



導入を余儀なくされた方が多いのである。働く
回の節電対応は、半ば強制的に企業が施策の導
もともと、政府による働きかけがなくとも、
企業に対する働きかけができる。

提供することで、企業による自発的な施策の導
企業に対し、施策の効果や成功事例の情報を
る特性を持つている。政府としても、そうした企
しかし、企業によつては施策が生産性を高め
行錯誤の末、成功しているにすぎないといえる。
進んでいない。現時点では一部の導入企業が試
ことである。施策に対する認識や理解はいま
導入が大幅に進んでいる「といつわけではなく、
性が上がりやすい特性的ある企業ほど、施策の
ことで興味深いのは、「施策導入により生産
して積極的に活用すべきだといえる。

投資という側面があるので、経営戦略の一つと
の実現に資する施策は単なるコストではな
まる企業では、従業員のワーライフバランス
を通じて成長していくビジネスモデルが当たる

るような職場環境がつくられるにこゝり期待で
業員が自らの裁量で積極的に休暇を取得でき
くの業績を上げることが可能になる。また、從
そつする「
うして実施する」ことが必要である。
体制をつくったりするなど、人事・労務管理上
場で従業員が顕を合わせなくても仕事が進む
つたり、仕事の役割分担や権限の明確化を図
直したり、員の働き方を変えて実施するだけでは不十分で
そのためには、単に施策を導入したり、従業
トを上回るリターンを得られる可能性がある。
とで、人材を有効活用する企業などでは、コス
生産性が上昇していくよう工夫を重ねねば
ハラジス施策の一環としていられ、中長期的に
ある。しかし、今回の節電対応をワーライフ
ば、そこで生じたコストは回収されないまま
方の変化を一過性のものに終わらせてしまえ
れでいる。

よな企業で表れます。つまり、人材活用を
このため、施策の効果は、人材を大事にする
定着率上昇、従業員のモラル向上などが指摘さ
れる経路としては、採用成績の向上や有能な人材
りやすい。そもそも施策が企業の生産性を高め
で、施策の導入がその後の生産性上昇につなが
業、男女均等の雇用制度をとつていてる企業など
従業員数を減らさず労働力を維持してきた企
以上の中堅・大企業や製造業、過去の不況期に
から、企業特性としては、従業員二〇〇人
◇◇◇◇◇

転換制度などの対策に効果がある。
の組織的な取り組み、非正社員から正社員への
組織の設置などの取り組みや、長時間労働是正
つけがりやすいのか。施策の種類としては、推進
では、どのよつて施策が企業の生産性上昇に
いえます。
な企業業績の向上につながる可能性があると
しては、

かわらず、いまだ弊害が表わされずかえつて金利高橋蔵相は「多額の公債が発行されたにもか

◇◇ ◇◇

払われた。

そのツケは最終的に敗戦後約数年間ににおける急激な物価上昇や預金封鎖・資産課税などでも機に日本財政は完全に財政規律を失つてしまつた。翌年の「一二・一六事件」で暗殺された。これを字公債や政府支出の削減を進めようとしたが、高橋蔵相は三五年、財政規律を確保するため赤字達する「借金で借金を賄う」財政状況だった。しかし、その間の財政赤字は歳入の約四割にゆる一九三一年から三六年の「高橋財政」だ。政策で立て直した人物として知られる。いわば疲弊した日本経済を、公債発行による積極的財政人物だった。高橋是清蔵相だ。昭和金融恐慌で約七〇年前、当時の日本財政に危機感を抱く



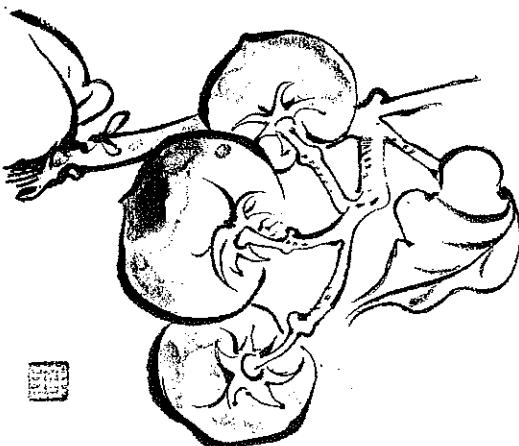
小黒 一正

一橋大学准教授

国民財蓄減で生産縮小も

「時局論壇」

「父子の赤字」も懸念



作品 関根常雄

働き方といつもは、人々の長年の積み重ね性の向上につなげられると言えらる。とは、企業にとっても、中長期的に大きな生産で形成されるため、たゞ非効率的な働き方をしていたとしても、何らかの外的ショックが生じないとしても、何らかの外的ショックが生じたときに、企業や労働者がこれまでの慣習を逆手にとり、企業や労働者がこれまでの慣習にじらわれずに、生産性上昇につながる働き方に見いだすことが重要といえよ。

車

車

車

車

車

車

車

車

車

車

車

車

車

車

車

車

車

車

車

車

車

車

車

車

車

車

車

車

車

車

車

車

車

車

車

車

車

車

車

車

車

車

車

車

車

車

車

いるドイツ、フランス、英國、韓國などでは、日本と同様に少子高齢化が進展しつつある。グーランドの「トーブドの推移」では、他の主要国々の国民財蓄(対GNI)の推

年後の十三年にはマイナスに転落することとなる。

日本の「トーブドの推移」が示すは、一九八〇年のリーマン・ショックの影響により、○九年の国民財蓄がマイナスに陥ったが、これは、○八年のリーマン・ショックの影響による可能性も高い。このため、八〇年以来の国民財蓄(対GNI)の推移から、トーブド部分の動きのみを抽出する作業をすると、国民財蓄がマイナスに陥る時期が若干異なるものの、グーランドの「トーブドの推移」が示すは、一九八〇年のリーマン・ショックの影響によっても想定される。

格的に資本ストックの食い済しが始まると、赤字幅は拡大していく。しかし、国民財蓄の減少は本筋ではないで推移すると、国民財蓄の赤字幅

(耗+常収支)と「う間係式」以下「IS-P」に基づけば、「国民財蓄」=(投資-固定資本減)
その際、貯蓄・投資バランス(I-Sバランス)
の赤字幅は赤字公債の発行規模に相当する。
府経常収支出との差額をいう。基本的に政府財蓄
会保障基金)における政府収入(税や保険料など)
なお、政府財蓄は、一般政府(国、地方、社
上回ってしまった結果だ。

の赤字幅が民間財蓄(固定資本減耗を除く)を
貯蓄がマイナス(赤字)に陥ったのは、政府財蓄
た。「次世代への富の移転」といふべき国民
少しき、「〇九年にはついにマイナスに転落し
以降、少子高齢化の進展で国民財蓄は次第に減
推移を見るに明らかだ。ハブル崩壊後の九年の
合計から固定資本減耗分を除いた純財蓄)の
I(に対する「国民財蓄」(民間財蓄と政府財蓄
だが、もはや日本経済の国債消費は限界に近

づきに、民間財蓄が少子高齢化の影響で減少も
それから拡大傾向にあるといふ見通しせい。
も〇二年以降、赤字に転落している。八年、
赤字基調で、社会保障基金は九八年以後、地方
政府財蓄のうち、国の財政は収支は一貫して
字幅を拡大させる。

で、財源確保が不十分なまでは政府財蓄の赤
る。公費補填の膨張で政府経常支出は増え
ており、毎年約一兆円のスピードで膨張してい
えない部分は一般会計からの公費で補填され
に働く。社会保障給付のうち、保険料收入で賄
介護(は、政府財蓄の赤字幅を拡大させる方
しかしも、日本の社会保障予算(年金・医療・
いる事実を示す。

崩えない状況(投資へ固定資本減耗)に陥つて
防や道路などのインフラの合計)の更新費用を
済が資本ストック(企業の生産設備や住宅、堤
は赤字で経常収支は黒字だから、もはや日本經
ラジス式」というを専け。日本の国民財蓄

といった声も聞かれる。

国内で消化する日本では財政危機は起きない
を海外の投資家が保有するギリシャと異なり、
台に井で上昇している。それでも「国債の多く
再燃し、ギリシャ一年物国債の利回りは三〇%
一方、歐州では南欧諸国を中心財政危機が
ても問題ない」とも主張も根強い。

一%台で安定しており、「もと公債を発行し
債務残高は一〇〇%に迫る勢いだが、長期利は
その半分に当たる四十四兆円の歳出のうち、およ
日本の財政は約九〇兆円を国債発行で賄つ
「そつくり」と氣づければである。実際、現在
この発言は、現在の日本財政を巡る議論と
発言している。

各國の高価な経験を無視するものである」と
べしと論じる者もあるが、これは歐州大戦後の
ので、世間の一冊に記してしまった公債を発行す
の低下や景気回復に資せるところが少なくな
発言している。

対策や福島第一原発問題も抱える中で、ひらがめて重要である。加えて、東日本大震災の復興めた「社会保障と税の一括改革」案の推進は極その意味で、政府・与党が六月三十日によくに戻すことができるはずである。

政収支を改善できれば、国民貯蓄を再びプラスする問題もある。財政・社会保障改革により財する社会保障予算をどう賄っていくのかとい小のみでなく、毎年約一兆円のスピードで膨張最大の課題は、四十四兆円とい財政赤字の縮返してはならない。現在の日本財政を取り巻く日本が経験したものであり、再び同じ過ちを繰り返してはならない。

この破局的なシナリオは、かつて敗戦後に日本現出するであろう」との発言が現実味を帯びて悪性インフレーションの弊害が表れ、国民の生産力も消費力も共に減退し生活不安の状態を

れば、明らかに公債政策の行き詰まりであつて必ず日本銀行背負い込みとなるよう云ふことが資の収益率が借入利子率より低ければ、恒常所で賄つてきる。しかし海外からの借り入れ支の取り崩し(または海外からの借り入れ)資過去の蓄えである対外純資産(累積経常収日本が資本ストックを維持するため、国内投

味する。

とは、資本ストックの食い漬しが進むこと意国民貯蓄がマイナスのまま継続するといふことは異なる。特に、経常収支が黒字である日本の状況には陥らない。

なり、民間で資本ストックの更新費用が賄えない關係が成り立つ限り、「投資固定資本減耗」と民間貯蓄がマイナス幅へ経常収支の赤字幅」という関係すなわち、前述のIS-P模型において「国」国民貯蓄がマイナスでも比較的弊害が少ない。運動機があり、経常収支の赤字を維持できるので、これが基軸通貨であるドルや米国債を保有する国が基軸通貨であるドルや米国債を保有する米国の場合、国際市場の支払い手段として他

高橋誠相の「公債が一般金融機関等に消化され将来、現在の規模での公債発行は限界を迎える。近い放置でくると期待するのは間違ひである。近年歳出の約半分に及ぶ財政赤字をいつまでも

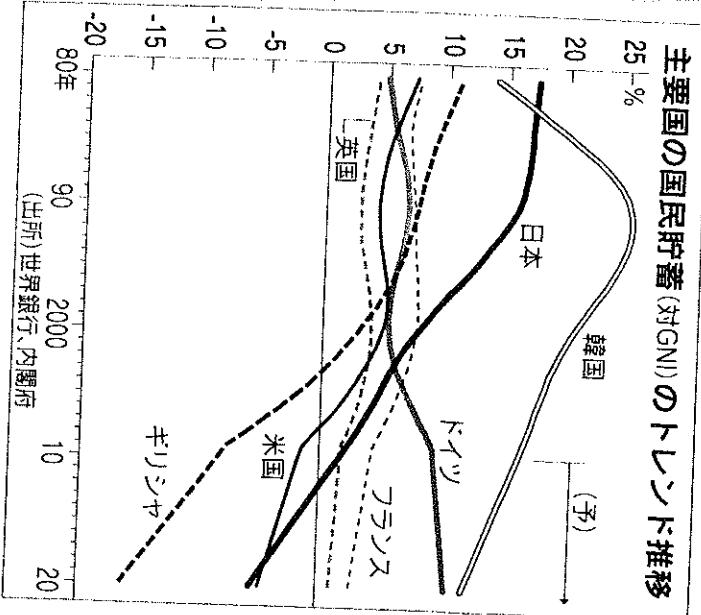
◇◇◇◇◇

の弱体化が進むだらう。

経常収支の「双子の赤字」に直面し、日本経済機が深刻化しているギリシャのような財政・が食い潰され 국내の生産が縮小していくとい支の赤字を回避しようとする資本ストックを拡大すると経常収支は赤字に転落し、経常収要するに、資本ストックを維持しようと投資

徵であつた経常収支は赤字となるてしまう。

とすると、国際経済において日本の「富」の象S-P-LANS式で無理に「投資=固定資本減耗」必要であるが、国民貯蓄がマイナスの場合、1には最低限、その固定資本減耗に見合う投資が得の低下を意味する。また資本ストックの維持



ているギリシャの三ヶ国のみである。

イナスとなるのは、日本と既に財政危機に陥った二〇年までに国民貯蓄がマイナス陷入するに至るギリシャの三ヶ国のみである。

映している。

桔梗はいつか絶えて、鉢植えのものが一輪だけ
桔梗のいと、いのうが通説。庭に幾株かあつた
憶良の朝顔は、朝顔だとの方もあるが、桔
つたが、紅萩にまつわって咲いている。

尾になるのが朝顔。涼しくなつて花は小さくな
う字に草冠をつけると秋になるだけあって、秋
た枝先が静かに風になびいている。秋をつける
口にも紅萩と白萩が一株ずつあって、花をつける
いつのまにか、もう彼岸である。わが家の門

(一九八五年九月二十一日記)

お彼岸は毎のほうが長い

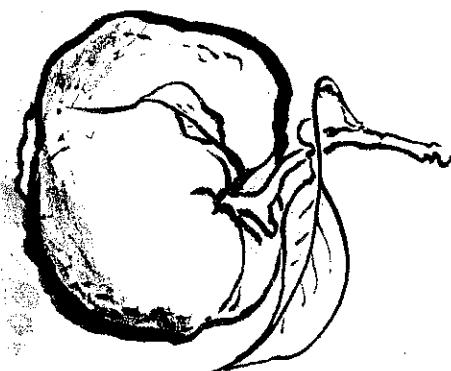
堀江 忠男

早稲田大学名誉教授

わが回想記

は、両方が合体して現在のお彼岸になつたと思
がんになつた、という説もある。じつさいに
ら生まれた行事で「日の願」から「日願」ひ
中國にない行事なので、太陽信仰・豊作祈願か
いうのが普通の解釈である。しかし、インドや
羅密多(パラミタ)の訳「到彼岸」の略だ、と
さて、彼岸という言葉。サンスクリットの波

作品 関根常雄



正 小

での政治のリーダーシップを期待したい。
守ろうと命懸けで行動したように、本当の意味
を直視し、高橋是清蔵相が将来の日本の利益を
毛な対立は許されない。まずは日本財政の現状
政争は政治の常であるが、非常時ににおける不
る財政・社会保障改革の推進が求められる。

氣に在りし息子貴人氏の就活の母美枝子姉のいかばかりなる

授かりし十二の籠の賜物を得て充たされし我が家が生涯

聖靈の我が家が心にかわりて癒しと力の香り与へん

イエスより給はる十二の籠もちて感謝に充つる我が家が生涯

香べじきイエスキリストの香り得て胸みみとけり我が家がじうの

コリバトの教会に宛たりせむイエスキリストの香りゆたかに

我が庭に小菊の花咲きにけり隣にあれば香り豊かに

神からの良き賜物を授かりて共に在る身を喜びあへり

放射能汚染の大気の風を切り新幹線の走りゆくなり

セシウムの大気を切りて疾走す新幹線の姿いかにも

放射能汚染につかるいの国といの國たみを教ひ給へや

火の山を望む那須高原の秋たけく我がもつ土地を訪ねゆへ日

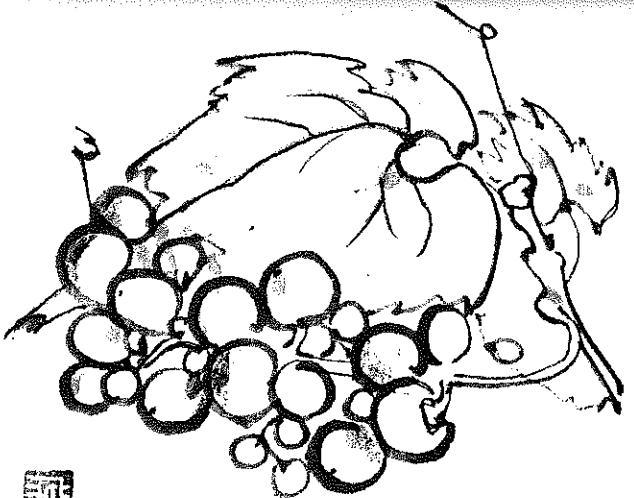
あなかしこ花の香りを身にうけて日々主と共に歩む妙なり

限りなき力と榮えと譽れ以て全能の主の前にたれる

身に迫るヨハネ目示録第五章神を讀えて限りなきかな

秋茄子

佐々木 誠吾



圖

作品 関根常雄

りももう昼夜はほぼ等しくなる。

ら、春の彼岸では、春分の日でなく、彼岸の入
の最終日に昼夜はほぼ等しくなる。同じ理由か
で、秋分の日でなく、それから三日後、お彼岸
ずかばかり上に見せる。この二つが合わざるの
線が大気で屈折して、太陽の位置を実際よりわ
は、太陽の中心でなく上縁で測る。その上、日の入り
そらなものが、違うのだ。日の出、日の入り
真西に沈む日だから、昼夜の時間が等しくなり
少し長い。太陽が秋分を通り、真東から昇つて
最後に一言。彼岸の中日は夜より昼のほうが

花」といふが穂を出し始めた。

よつに庭の片隅の薄(すすき)、秋の七草では尾
八月十五日、中秋の名月である。それを迎える
お彼岸が過ぎて三日経てば、一十九日は旧暦

先祖に感謝する墓参、供養にあてた。

この六つを断後三日のそれぞれにてて、中日は
「智慧」(眞理追求の認識力をつけること)
「禅定」(せんじょう、心を安定期させること)

就職の先の名を挙げ喜びを語る賢人氏の教会の席
人生の夢と希望に輝やきてアルブス電気の明日をゆく君
人生の希望に燃えて若き日に見事に射止む君がゆく道
うるはしきイエスの香り謹郁と放ちあたりを清め給ひぬ
この世にて生を授かり幾星霜あまたの人と事の浮ひ来
荒れ生ゆる庭の芝生を刈る日の日金木犀の甘く白ひ来
我らみな神をみ前にたえけん永遠に榮えよと力とぞ得て
四十四の年ばかりしもじも若やまきてすす息子の先の広きも
気に病みし園平君の体調のゆへ方を神より給へや
現し世の荒波にてゆく君の英知と人となりを示して
教全の賢人君の就職を祝し一首に喜びうたふ
念願の会社に就職内定す青年賢人氏の先の洋たり
兼もちて月夜の庭の芝刈に金木犀のかほる匂ひに
長月の月に月登りきて香にほぐる金木犀の夜のじじに
ひといじめの心のほかあかし得て無念に過ぎし初恋の日より
活きの良きひとと五匹を買ひてきしみ焼きものとの及ばず
青き夜のじじ井に影を放ちゆへ長月の月清むみなか
長月の影ながながと帶をひき夜を渡りゆへ井に蘇かれり
ひといじめの心のほかあかし得て無念に過ぎし初恋の日より
金づくで幼な馴みを呼ぶ席のなかにか負ひ目にありし我が身の
総領の結納の夜は浅草の草津亭にてはなやかなり
結納の席に浅草芸者衆めでたき春の名残り忌き妹
にはいて席に浅草芸者衆親父の得意先なればなほ
白いはは退へ山崎店長の時にも銀座にこもるガス燈
店長の退任祝ひに武百首の和歌を記すもじよおじよ
と共に生き共に老えし白いは銀座の社交の場の歴史とも
喜びも悲しみも知り人の世の男と女の性の織りなす
ガス燈の灯る銀座の道のまことに秋茄子の木をその井に未だ植えて
茄子のまつやに蘇かれて秋茄子の木をその井に未だ植えて
秋茄子のい井たぬいたる朝にしづかの深井すべし

太根の芽

佐々木 誠吾

大根の芽の一列に並び出す夜明け近くに降る雨のあと
音もなく秋雨の降る庭畠にきじ鳥の一羽歩きをなるなり
昼の間にありじりじと夢にて見て良へも悪へも目眩むよ
物書きの暦に休日のつなか見る見ていともせはしき筆を進めり
また夢に多くへの女が踊り出で白きすすきを振れば目覚めぬ
近頃の嫌な癖よりさよなかに目覚めて眺む妖し女影
収穫と日除けの役を果し終へゴーヤのうらを妻に刈り落す
金のみためていつの世を何とせむ使ひ果せと云ひてかじ
さよなかに目覚むる我が手を招へじ其の影の妖しかりけり
私が思惟のコアリノより光より速く運べ宇宙の果てに及び
株式の暴落のあと暴勝をへり返す日の狼藉の沙汰
新じき金融危機の肇ひきてスリスリもケンズも戸惑ひけり
若者に引き継がすとあまたありされど意の治ふ者の稀なり
携帯に着信示す京滅にさよなかはれば誰の女より
こぼるきの音に静かに泣きつるに東の空の薄く明け来る
日覚めればほろきの声さよなかに月の果てに泣く悲しき
金持の人人の遊へさま多く見て我もと思へば夢に目覚めり
東電の株式の値の底なしに下がるは原発事故のゆゑなり
ギリシヤ発金融危機にEJのたがゆるみて世そぞ広へ
近じるの俄かの寒き身じてみて奈良のはじみからあらじ
被災地の人らのじかにすすめやむかに冬の寒き身じてみて
この年もまたじかにへんへんなりしかかも暦を見てはある想ひ
これまでの年もまたじかにへんへんなりしかかも暦を見てはある想ひ

蘭子的心情

(米国ジャーナリスト)
ラ・コ岩本

「リケン」 in New York

天気が悪い。私はこの人を、新たに会話を加わった
ね」「八十五歳の元気な高齢者で電話番号をく
も詩を書くのよ。名前はアビーよ。憶えていて私
にした、残念!」「お貴女はライターカ。私
にこの秋行く予定だったけど、原発の事故で止め
いか解らなくなつて…親はしんどい…」「日本に
てきた息子は二十四歳だけ、未だに何をした
になり過ぎた、のメッセージよ」「家に戻った
のメッセージに違いない…人類はgreed(貪欲)
嫁はコリソンで…」。最近の天災は神様から
何でもござれ。私が日本人と知ると、「息子の
右の人ど熙りまくつていてる感じがね。話題は
のだ。まるで数十年來の知り合いへ、前後左
人達が、異様なほどChatty(チャッティ)な
前の長蛇の列に並んだ時である。並んでいる
いなければ「を感じたのは、スースーして
当然のことだらう。」常に誰かとコネクトして
しかしこれらやり取りは非常事態下では
トは海辺だから「大陸の米友人」。

ローラのホーリーホームが来るのよ。彼のアバ
私のことよりも海港まわりにいらっしゃる。入院の中
にあるの?早く買ひに行ひたから…」「今夜から
ソクを貰はずに…」「水、水!」「食料は十分
頻繁になつた。「停電に備えて懐中電気やロード
態宣言した途端、友人・知人からの電話連絡が
ブルムバーグNew York市長が早々と非常事
のお蔵で、今更の様にこのコトを実感した。
海岸十二州を襲つたハリケーン・アイリー
ないといふ不安になら生きモノにして。米東
人間は、常に誰かとコネクトして(繋がつて
になり過ぎた、のメッセージよ」「家に戻った
のメッセージに違いない…人類はgreed(貪欲)
嫁はコリソンで…」。最近の天災は神様から
何でもござれ。私が日本人と知ると、「息子の
右の人ど熙りまくつていてる感じがね。話題は
のだ。まるで数十年來の知り合いへ、前後左
人達が、異様なほどChatty(チャッティ)な
前の長蛇の列に並んだ時である。並んでいる
いなければ「を感じたのは、スースーして
当然のことだらう。」常に誰かとコネクトして
しかしこれらやり取りは非常事態下では
トは海辺だから「大陸の米友人」。

白雪を戴く富士の麗峰を背にチエールさんのがて立つ
おじいさんがチエール師道の日に集ふあまたの人々
朝にタマニチエールの病ひを癒しを祈るもむなし天台山
難病と戰ひイエスの十字架の教へを広めチエールの氣高き
チエールさんの少女の如き面見さしきは乙女の胸にじみそむ
思はれてかなき心地に面見ておきまかば煙草か煙草けはじめ
秋にみのりやしの肌へめのきのかせあまたが生えし雨あと
いたいけな孫の一人が家に見え分けても下の娘が
このたびは秋はせやかな連休となると思ひていつに行かむ
小沢氏の法の叶ふ所立つ席にうらさか疲れ見えあれば
惜じむがへ世の路む道をそないひて政治家小沢の才知もしな
アリサてふ在米韓国を名のる女じいの表と裏のありにし
大方は才借罪敷にまかりいで世を汚しける人にあらみ
居直りて怒る女の機はかさ金を返さぬ身をかへりみす
天つ日のまろき形地をじのへて今昇りへる明けの空かな

私が、ドナルド・キーべークの手に書くべく
すと言つたナルド・キーべークさんだ。
京の小さなマジヨンに心地よさを感じ
私は、ニコニコークのアーティストの東
トを維持し、日米間を行き来する生活だった。パ

* 近年の彼はニコニタと日本にアバ
ニ島由紀夫などと親しくなる。

生活を送る。谷崎潤一郎、川端康成、阿部公房

* 五三年に京都大学に留学し一年の下宿

をする。

師をしていた彼は運ばれて皇太子のアーティスト
ザベス女王の戴冠式に昭和天皇の名代として
ジジ大学で日本語講師となる。

* 皇太子時代の天皇陛下が、五三年のエリ
や捕虜の尋問にたずさわる。除隊後、ケンブリ
日本語学校(翻訳と通訳の養成所)に入学し、
ふとになる。裁縫行為を好み彼は、海軍の

を一〇八年に授与された人だ。
貢献した故に、初めて外国人として文化勳章に
ドナルド・キーは、「日本の文化の発展に
つたし。

とが、日本での永住決断のきっかけの動機とな
つた人が日本を離れていることを残念に思つたた
た人だから、三月十一日の震災後、多くの外國
一般の日本人以上に日本の「心」を内に秘め
日した。

日本に帰化し、著述に専心したいと九月一日に來
ドナルド・キー名誉教授(八十九歳)が、日本
の四月に米コロソビア大の教壇を去つた

ドナルド・キーべー

イスクリームは薄けないだらう、といつて
凍庫一杯にしておけば、二日位の停電でも、ア
て思い付いたのは、氷をじやんじやん作つて冷
した。

* 第一次世界大戦で本格的に日本語を学
動買ひする動機となつてゐようだ。

て、漢字の美にふれたことが「源氏物語」を衝
学した大學で、またま中国系学生の隣に座つ
あわれ」に慕かる。十六歳の時、飛び級入
の歐米人と異なる生き方(心底にある)もの
入。安いから、で買ったが、読むつぱに光源氏
の本の翻訳本一巻セツトを四十九セントで購
Yタムズ・スクエアで投売りされていてた
* 十八歳の時、出会つた「源氏物語」。N

り上げると、以下のようにならう。
彼の生涯を左右する「ひだりがつた」縁」を取
生の実感」と言つていい。

はなく、日本に私が選ばれたというのがわが人
自身、「ふりかえれば、私が日本を選んだので
れるが如く生きてきた」人、という感が強い。彼
いうか、彼の人生の節目の出来事が多く、そ
彼の経歴を見ると、「人の生涯は「縁」と

(「必要は発明の母」)の格言通り、頭をひね
と思ひ付いたが、後のまつり。思ひ付いた対策
店を出でから、「停電イコール冷凍庫不機能」

なら買わねば損といつ氣になつてしまつた。
半ボンド入りを買うので、いんばかけた値段
ボンドが何と一個で五ドルだったからだ。時々
のが目に入り、普段一個六ドルはする。・六六
一ヶ・セル!」ラベルが棚に貼つてある
まつたのは、いん常事態といつのに、「バ
してもいかつたアイスクリームを買つて
野菜とアイスクリームだけで終わる。予定など
とこころで私の買い物だが、混雑に閉口して
なシングだつた。

（何でもないコト）をしてやる。それでそつくり
携帯で、若者が間断なく連絡もあり、延々と
気になつた感じ…といつた具合。
と紹介されて嬉しかつたのか、途端にもつと元
人には「この人は『ディー・サ・ホーエット(詩

ひどく窮屈して身分もせずして井上といふにいつての意見を求めて来たのである。普通なそこの大統領が相談に来る。難しい経済問題

継だったのです。たしか知らない。政治も経済も彼の生活とは無関係だ。彼は一介の庭師だから、木の音でかえられる。長年勤めたお屋敷を者になつた庭師は、かじたいで財界の大物の親友と間違番好きだという映画『チャラス』の主人公は、

俗な表現で考えるとやへしなる
難しいこと、自分の言葉

井浦 康之

物事、難しいことはない

週間朝日その他の資料を参考にさせて頂いたと書わずにいるがねへなつたのです。ド・キーンさん、有難う、末永くお元気でねー」書くことになつた。「いとで言つて、「ナルそれで、全く予定していかつた彼のことを彼の日本への帰化・永住のニユース。どなる…、「先ず保留」とした三日後に、人墓地の写真も入つていて。日本の一冊である。帰国中に、訪れて撮つた横浜の外その中書きたいと、明治維新以来、私達の国つた。さて、捨てようか…と思考したのは三日前だやつていた。ナルド・キーンのスマイルが出来に数ヶ月、破棄・整理作業を運動しながら、ファイルの山に悩まされた私は、一大決心をし、十年間に溜まりに溜まつた書籍や仕事関係のどになつたのも、何かの「縁」に運いだ。数

たといつけ加えます。

た。得意のダジャレで「ほつれんそり」がついた。ヨコハマニケーション論などは展開しなかったシヨンの必要性を社員に説いたときには、難しき自然派の人だと云う。氏が、社内のヨコハマニケー

また、山種証券の元社長である山崎富治氏は

ある。植物好きで、自分で室内菜園を楽しむほどの自

ある。葉言い換えれば、自分の言葉やわかりやすい言

難しい問題も、自分の言葉やわかりやすい言

膝を打つて感じ入った。ある。相手を庭師と思つていい大統領

のたぐいであつて、い花が咲くものです。そして冬の冬寒い

うしたからのか」といふ質問に、「寒い冬

とは何のやうなやうかそれともやうかねばいけません

は、國民に我慢をしてひどいわなけわけ

大統領の「冷えきつた經濟を立て直すため

意な庭作りの話に言い換えて答えたのである。

だが、彼は、その質問に対して、得

私のメモの「言葉と書物」は、搬送といつては
「とき」を運営するのです。

とき、無縫の係の人があつたがわかる。その
講習会で招かれて行つたがわかる。そ
うなうつた。それは数年前、NTT
が、見学者がいるのは、気を
困る。そんじてそれが仲間だけが使われるもの
ある。

傾向にはますます抽車がかゝつて
「とき」と「とき」が、たつて
大根をあたたかく、アーティシスティックと書い換えて
日つづかれる。おアーティスティックの広告
の知人に群馬して、「とき」は、
がるばかりである。かくて、友人が横文字好き
ムドコトセアなど、横文字の記憶は広
オルタルナティフ、オーバーマン、オーフォー
が理解できた人は一人もなかつたといつた。
非常に悪く、それであらわれた全部の横文字

難しい語句をかみかぶつた。さすがに書い
「偉い先生の講演会に行ってきましただけれど、

問題を複雑にしていて
専門用語や横文字が

しといつてはいけない。だ。なるへわからずやうじ、俗な表現をしてほ
を人にわかつてひびいたりするのもあつたが、自分たるがみみつけてほ
話をしたり文章を書いたらするの、自分の考え方
わざわざ難しくする人は結構多い。しかし人に話
専門用語や横文字を連発して、やさしい話を
文章にする工夫がほしくないのである。

ある。難しい文章を意味をこねずにい
てわからづかる。しかし類の本は読者に理解し
がわはやれば欠陥商品と言つていいのでは
一行でも、理解できぬ、意味がとれない文章
意図で書かれた書物であれば話は違つてゐる。

いかの調査を行つた。その結果、理解度派
紙に出て来る横文字がどの程度の理度を得て
います。先日も、川崎市が市の機関紙や広報
として、片仮名のほか日本語化して
ある。ヨーロッパでオーナー
で考えれば得がた。場所、内容と一ヶ月
五百円のスバルヤルブライス。金曜日はステー
の文章を引用してみた。ヨーロッパの広告
章も困ったのである。必ずスリーブの
そういう意味で、横文字が必要以上に多い文
ある。

らなければ話したいくらいかかる
意図がない。前項で書いたが、書いた
話しても話した意味がじぶんも聞いた
感心して帰つてきた人がいた。されば
先生の書いたのがどうかと「ただのせいでいた。

を、わからやすく一般の人にも説明してい
しかしながら経済や政治や医学や教育問題
ひとつかねがたがつた。

では、学者同士だけで伝わる文章を書いて
向ける、専門家だけしか読まない学術的なもの
る努力をしなければならない。そして専門家
らうじ者をめぐらせるべきである。その意図を理解す
るもの言葉でなければ思つてはあらぬのだ
かるから。それが小説ならば、本が書かれること
おりわけのものからいふて書文をかかること
本がたつてはじめて同じことばが言ふことができる。
ためには最適の方針と言えます。

や文章を使わずに、相手に意図を明瞭に伝える
たゞじあるやつだ。それが難しい言葉
「大胆に、根気へかけらう意味で根配つた」とい
氏は、実際に何うれん草を社員に配つたといつ
の「これ、相談の」「うじ」といふだけである。
はうれそとは、報告の「件」に、連絡
と言つたのである。

かないといいう状態が三日ほど続いたのち、考え黒り合つてゐる事態になつてしまつた。口もき壳り言葉に貰ひ言葉で、言葉は次第に汚くなり、彼は娘と、生まれて初めての大喧嘩をした。

情である。
してくれ。そつと相手に娘がせなうと思つが入せずれるといつだからである。なるへくそれを保証してくる。状況まるで親野にいれる。親が子どもに望むことは、なるへく安全で穏やかな人生を送らる親と子どもでは価値觀が、必ずから離す。子

彼は母親と一緒にで暮していい。
う。しかも両親は幼いときには離婚をしていい高校を卒業し、電気工事の仕事をしていい業が。中学卒業後、一年のプラクラ経験で、工業成績も悪く、相当なワルだったといつたのだった。母親に聞くと、中学生時代の彼は、クラス会で再会してからいつつ合はなかつたばかり。中学時代の

で華やかなはそれでいいのではないかといふ
もし光る玉で、なかなかつたとしても、娘がそれい。もししかしたら、磨けば光る玉なのかもしれないと、娘の人を見る目を信じてみよ。娘は娘と、それほどひどい男を好きにならぬといふ
れまで一十数年間一緒に暮らしてきただ娘

いつ答えるが出てきた。
ちにまつた。するといつて自然にどういのか持つてゐる。不思議なといふ、じつてしていふとくならくだらない。しかし、箇条書きのよつて書いていふる

ないといつた。
ひいきにして書いたき方になつてゐるは否めを思つていてるわけだから、そぞろちとじつてみたのである。見合の相手のはつがつとした見合い相手がいのいかといつて書いてしまつた。
なぜ、娘の運んだ相手が嫌なのか、じつはアーチを広げた。

聞へて、肝心の本人が頷かなかつたのだけれど、親の目から見れば、ほんとうの男には一度とおおへつた。家柄がいい、一流大学出身で、本人の柄をはじめかねないのではなかつた。
姿を見初めた一流企業に勤めていた男性だった。持ち込まれた人がいた。明るく応対する彼女の会社の受付嬢として働いていた娘に縁談がどにならざつとはいかないよつてある。

わかつたが、本人の気持がせめてやれ「なじみの考え方をしきして、友人の同じじみが多め題は一大事である。今日は、比較的自由なも年いの娘を持った親がつゝて、娘の結婚問

書くことで頭や気持ちの整理がつづく
難問が生じてあくねたとき、

もあるのである。
られるのか分からず、目を白黒させることで、不親切だと、難しいとかといつても、手が怪訝顔をしたら、さうして説明をしない。そういう問題は往往にして起きるのである。その他、略語を連発するといつても、失礼な言葉を使つていてるのだといすれば、いはく専門用語を一般の客で使う

が、いはく、説明されないとわからないことから、有線を搬送と呼んでいたのだと書く。無線は電波を使うが、有線は電線を使うところが、よく聞いてみると、搬送といつて思議な人事だな」と思った。
仕事、しかも課長としているべるなんて不思議な事だな。それにしては、急に通達の無線の人の人は前は、登校か何かを運ぶ仕事をしてい明からに物を運ぶのである。私も、「あ

片かげり銀座通りの松屋裏

○土用波沖の彼方は津波かや

○神の夢お花畑にねころんで

月かげの光る雪渓槍ヶ岳

心太五臓六腑をすりぬけて

心太我に貧しき少年期三郎

秋風や大きな耳の磨崖仏

○ふと触れし零余子の音を拾ひけり

○沿線の垣根のごとし稻架楓

満月を海外に居て日本食

万屋に錦売つてをり熊注意

心太我に貧しき少年期三郎 吊し柿アルプス見る伊那の谷悟風

選者遠藤蘆穂

昭経俳壇

だけの想いには限界があるからである。まるいかなはずはないといふ。思考の中と勇気につながる。私の経験から言ふといふ気持ちは自信あるといふ。今までの

書く書いた結果と書き下す。それで、大脳の記憶装置がつづけられていつたのと同じ解決策を持っていたい。A社でやるからといって思えは思え、でも、そんなつまらないでござりません。なんだと、それがあわかつたたかであります。なぜB社に行かへば叶ひ隣接するのかまだ同じじが、A社が行けないのである。といつてある。

ないといつてだけが行きだへない理由だったなど

ある。すると、結局、取引先の責任者と気が合わないとき、なぜ嫌なのか書き出してみる。どちらに足をもける気持ちになれないといふからではない。しかし、どうして仕事の上でも、取引先とのトラブルが生じたときなど、トラブル解決のために相手方へ行くときは、書いているうちに、子供の自由を認められる目ができるからかも知れない。客観的に見れば、冷静にわかる。それは、書くとどうして、自分を客観的に見えたことが馬鹿馬鹿しくなって、そして、壁にぶつかったり、歯んだりがあるのです。書くといつて、不思議な作用があります。気持ちはなつたといふのである。

放射能

混じる炎

天へリコ

プタ

○就活の日から離れず油蟬

放射能

混じる炎

天へリコ

プタ

放射線測る日差しの盛りかな

長谷川

片蔭をひろへば八百屋の前に出て

汽閥車の汽笛めづらしさるすべりどぐり

○焼きあげし秋刀魚の音も皿に盛り

◎出戻りや女ざかりの油照り

キヤンバスに絵筆走らせ秋高し

脳天を一つに断ちて滝おつる

見下ろせば刈田となりし棚田かな

奥入瀬の飛沫涼しや魂消たる

雨粒の大河となりし芒原

清水場所地図に記して旅前夜

台風の置き土産かや真澄み空

台風過静まり返る漁師町緑子

有髪尼美男葛を愛づることや

○山麓をとりまくそばの白い帶

ヒマラヤを越えて密教鶴と来る

碧天に赤とんぼの群ABC

○赤とんぼ子宝寺に母とやや

早場米の波打つ音や利根河畔

秋夕焼牛舎にとばとば牛帰る

一陣の風の告げでおり夏往くこと

磁石のみ涼風のみの多賀城趾

初西瓜手話で旨しといふ夫婦剣太郎

せみしぐれ世の喧騒に憶い馳せ

瓜豊作かごのこぼれを拾い行き
ハーバル

無住寺の風となりけり落葉降る

す。円高は海外進出の絶好の機会であります。に模を打つていていくことに専念すべりあります。東南アジアの経済領域に日本としても前向きなことはこのことでしゅう。それよりも拡大を続けるかもしれません。隣国との軋轢は、労多くして益しなしと将来にわたる友好関係の構築は絶対に欠かせんばかりであります。日本と国民にとって隣国の大國、中国からいろいろの非難が出て、国民党はうに扱い、無益な結果を招いてしまった。韓省の弁なく今まで対外関係を余りにも無駄の発言に胸をなでおろしました。このことで反対した。公式参拝をしないとした野田新首相は野党の理解と協力を得る關係を構築、維持していくべきです。これ以て、むしろ党の主體的をはつきりさせて国民の支持を得、国会内で党内の結果を固め、野田内閣がめざす使命と目ねじれ国会を円滑に運営していへば、先ず

いふことは、慎重、穩健な姿勢で好感がもてます。政局に対する自信のあらわれではないであります。政局に対する自信のあらわされではないであります。

川床の雪洞ゆらゆら京の街
甚平の肩幅ひろき風通し
拾着てそぞろ歩きや京の宵
綿团扇かさせばまろき月出でぬ
心太からしの味の南禅寺
○放射能いらだつ日々の日照りかな 雷貴男

稻妻の天を一分し落ちにけり
燐岳雷鳴雷光限りなく

敗戦の嘆きを今に油蝉

○節電の夏はさらで数奇屋建て 山人
手のひらにセシウム光る夏の海
在天の聖女二人が夏の湖
空き缶の脱北浜へと土用波
稻妻の鞍馬日指すや引返し
土用波に釜飯ひっくり返されし

稻妻の鞍馬日指すや引返し
空き缶の脱北浜へと土用波
稻妻の鞍馬日指すや引返し
土用波に釜飯ひっくり返されし

野田新内閣の発足
佐々木誠吾

後記隨想

がたいたいに違ひありません。柔軟な面差しが、日本の日本を背負つていてくれる者たちには理解しがたい感じがありますが、今の、そしてこれから出立つとせずに、政界の影に隠然とした勢力を張善的な特異なタイプでありながら決して表に流れであると思つています。権力志向の強い独立でも浸透してきた大きな時代的傾向があり、自淨作用であります。それがよきうか。にはこれから先政界にはそう長続きせず、次第に霧散、霧消してゆくのではなうか。小沢のどいに魅力があつてあれば程の多くの子分を作らのか判りませんが、めあした雰囲気とを期待したいと思います。

野田新首相は早晚、力量才覚を発揮してゆくつ点を抜擢して、留意に注意していただですが、三長に就任した前原は政策面でも、党組織の点からも考え方が対照的ですが、牽制し合つて良策を得る結果をもたらすのではないかとうか。奥石の年期が和解を通じて、今後のいざなうか、先のかじ取りが業しめます。片や政調会尚且つ、急さがなく安心感の持てるものであた言動は、静かですか信念を貢ぐものがつてしまつてよいと思ひます。熟達した年期の入じられる点です。

が苦労人の野田と比較して、対照的に強く感

りとりて迎合するでなく、中立的姿勢を堅持しされ、いたずらに相手を刺激するでなく、さかの片りんを見せてもらいましたが、野田新首相が一方に組みしない、重鎮としての貴様を示します。党幹部としてもまだ日が浅いけど、奥石幹事長、前原政調会長の起用は絶妙であたれました。

奥石幹事長、前原政調会長の起用は絶妙であたれました。

猜疑、対立の構図を廃し、理解、協調の構図にリードしていくこと覚束ないであります。なくなつてしまひます。いわんや先陣を切つて実際に実行していくかないど世の流れにつついて改革、規制改革と撤廃をかざして、これを迅速しく結果となるでしょ。霞が関から制度政、官民一體となつて效率よく困難に効処起を促し、公儀として彼らを上手に活躍させるに帰着します。いれいそ国威高揚に益し、これにともに歸着します。即ち所轄大臣に仕える官僚諸君の奮起をばば、即ち所轄大臣に仕える官僚諸君の奮起をばはつきりさせ全体を牽引していくと統率力をいかに發揮していくかであり、方針閣内の手綱を締めて、その才覚、識見、指導力、あることでしょ。要は首相がリーダーとしてますが、不手際を演じてひんしゅくを買つたいたいと思います。省益をかざす大臣はいろいろかず、しかし機敏に問題解決に対処してもらいやるべき仕事を沢山あります。丁寧に手を抜

むべきか、已すと覺悟と決心がつくはずである。國に対してどの様な見解、認識を以て将来に臨むのである。これを以てすれば、今、日本國民は自國民「三月十五日談から早く脱却したいも

「大なる巨津波と放能被曝に伴ひ日本に参るうといつゝとしてしよう。」掃しれから的新しい國土作りに、明るく大らりで平凡だが初志貫徹で日本に漂う悲觀を一と情熱はそつは簡単に崩れるものではあり念下町の街頭で辻詠法を毎日心がけてきた信でもい抹消のいと、早くから政治に志を立てませんか。松下政経塾を出たからにはどうもいたいひとまず声援を送らうではありますらず、穩健、持続可能な社会の実現に邁進していことは如実であります。性急、過激、邪悪に走る政治感覚、行動を以てしては艱難を突破できな政の困難に立っているので、今までの旧態然の政なん。未曾有の天災と人災に見舞われた史上最大

かと思つていて、全くの期待外れに終わる。政権交代を果して新しき時代に躍進していくは、シスは説明するまでもありません。政治的には、国富は半減、借金はそのまま、資産負債のバラつていてる如実の現状は、懶惰の極みであります。日本の経済の現状が世界的にみて劣勢に立

「がんばれ日本」の連呼であります。踏んだり蹴つたりで、懸命の奮起を促して運日本にわたつて縮くテフレ経済に追いつきをかけ力の三分の一は喪失しました。これが一〇余國債残高九〇〇兆、東北震災と原発事故で、今日、日本の経済を大観し、單純に計算すると、礼を受け、国内は右往左往している現状です。加えて凄惨な原発事故による放射能汚染の洗流れている始末です。それに東北震災が発生し、展は目を見張るものがあり、大きく水をあけ、発線を進んできており、特に、新興国の進出、發間、外国の経済は起伏はあるても順調に拡大路

下に収めたいと予兆するものかも知れませ
風格が出てきたのは、小沢の儂業に成功し、傘
ことのないようにお願いしたいのです。野田に
まりません。折角飲み込んだのだから、吐き出す
党の姿が新鮮味を以て描かれてへるに違
みでやつてほしいのです。そこで新生、民主
めといわねばなりません。そのへいの意気込
位、見識を打ち込んでいくのも、野田首相の務
を次第に切り離し、国會議員としての理念、品
布して良き榮養と変質させることができます。
体はあればよいことなく、分散して肥料として散
ることあります。葉に養えてしまえば、それ自
う、これを血肉として、あとは排泄してしま
内閣ですが、消化不良を起しますといふのによ
それも「なまづを飲み込んだばかりのじじよ
未に想定外の野田内閣の実現となりましたが、
まつたまま憤死してしまいました。いたたひして
てしまい、昔内閣で薦すけりの状態となつて

回復路線にすら乗れないままあります。その
がるこどができすに、経済の成長戦略はおろか
す。依然としてテフレ経済の中であつて立ち上
してしまつて早や一十余年の歳月が流れています
ありませんでした。もはや自然治癒力を喪失し
求めさせてでしたが、遺憾ながら通じるところが
間、私はたびたび拙見を披露して政策の転換を
落ちるところまで落ちてしまつたのです。その
ロールできずいつまでも放置して、日本経済は
成一年の総量規制を行いました。いわゆるコント
日本は不動産バブル経済を抑えるために、平
せん。
して、新しき時代に対応していくかないといけ
ます。官僚の世界にありがちな閉鎖性を打破し
どする優秀な官僚諸君を活躍させずして有闇
官僚で來た前政権でしたが、國民のため動かん
仕事は喫急の課題山積であります。やがて脱

いました。イラク、アフガンでのテロ攻撃は未統領ブッシュが参列し追悼式典が行われていました。易セントラルの跡地で、オバマ大統領と前大テロ攻撃で破壊されたニューヨークの世界貿易センタービルの跡地で、あれから10年が過ぎて今日、九月一日はあります。

それが、しかもその代償は余りにも大きいものが受け射殺されました。一件落着のように見えますが、しかし、その脇謀者、ビンラディンも潜伏先の住宅地で攻撃をと愚労で悲惨な姿でしょうか。アルカイダの首となり押さえられました。見るも無残な捕囚の身と裁恐怖政治を布いてきたフセインは、地面に掘家族のひとりを死にさせた上、豪華な独りました。

それでアフガニスタンを始末し、次にテロ主謀者をかくまつているとされるイラクに電撃的に侵攻し、フセインを追つて身柄を拘束しました

思ふに、あの巨大な規模のテロ計画が、なぜ得ないであります。
進んできていますが、その残骸はいまだに消しがあります。そつたなか米兵の撤退計画が未然に防げ得なかつたのか、未だに疑問に思いますが、和平を取り戻すには程遠いだに止まず、十年経つた今も混乱状態で収束の

二〇〇一年九月十一日ニューヨーク同時多発テロの発生で、ブッシュ政権はアフガニスタンに潜伏するアルカイダ一味を標的に宣戦布告しました。

九・一から十年目の今日

~~~~~

九月八日。

大型主義から小型主義への転換であります。調和のとれた社会といつてがてきるのには大きな違いであります。

に見合った規模が理想的に機能する社会こそ、

呼ばれていますが、物的社會においてもそれ世紀的に個人の尊重、人權の擁護がいつものこと改めて恐怖の念を抱かずにはおれません。狭小な地域に存在していたといつてに氣ずの中深く消し難い毒物を内蔵して人口密集の中にはありません。あの巨大建造物と巨大設備、そして放射能被害を知るに至つたと云つてもわれわれはに包まれていた福島原発の巨大な規模は、事故のとすればあります。たとえば秘密のペールの姿勢が必要であります。即ち小異を捨て大同へつゝ現実であります。即ち小異を捨て大同へつゝに敗北して暗澹たる状況に陥つてしまつのがなければ、よく識者が指摘するように競争社會うあるべきか反省の上に立つて改善してゆかう。時に誕生した野田新内閣とその政界は、ど

る人たちにとっては、あたりでも屯兵がまめら  
や、原発事故によつて避難を余儀なくされた  
鉢呂議員の発言には、確かに被災地の人たち  
問題山積を抱つていてく政治家としては、真実を  
何ら非難されるべきものではありませんが、  
ません。正しいと正しくして死の街に運んでい  
ます。土地は荒れ放題であり、ひとり一人いない  
帰るといふことができませんので放置されましたま  
域、危険区域に指定されていりどろは住民は  
同情を禁じえないのであります。避難区  
は困惑、狼狽気味で今にも泣きそうな表情で  
ずみな指摘、非難されて追込まれた鉢呂さん  
らなかつたに違ひありません。大人げない軽  
でゴースト・タウンと云えば、ことなごとに  
を英語ではゴースト・タウンといいます。英語  
配慮に欠けたといつてあります。」死の街は、  
現実を直視してそのまま言葉に吐いた大臣は、  
け方に不倫快な思いをしたに違ひありません。

の街と言つてその本音をい放してしまつた  
答えがあつてかかるべきだったたたしてます。死  
語つたあと、それではどうするのかといつた  
問題山積を抱つていてく政治家としては、真実を  
何ら非難されるべきものではありますから、  
いません。正しいと正しくして死の街に運んでい  
ます。土地は荒れ放題であり、ひとり一人いない  
帰るといふことができませんので放置されましたま  
区域、危険区域に指定されていりどろは住民は  
同情を禁じえないのであります。避難区  
は困惑、狼狽気味で今にも泣きそうな表情で  
ずみな指摘、非難されて追込まれた鉢呂さん  
らなかつたに違ひありません。大人げない軽  
でゴースト・タウンと云えば、ことなごとに  
を英語ではゴースト・タウンといいます。英語  
配慮に欠けたといつてあります。」死の街は、  
現実を直視してそのまま言葉に吐いた大臣は、  
け方に不倫快な思いをしたに違ひありません。

政、官、共に大きな空白と隣眼をぼつて来ま  
ります。思えば各方面で長いこと日本は  
處し、山積の課題に取り組んでいつて欲しいも  
ぐなります。落ち着きを持つて、政局運営に対  
民の信認の一一定の目安を得て仕事がやりやす  
率を気にするわけではありませんが、政権に国  
を得て、まずは出足です。世論調査の支持率  
りました。各紙の世論調査も0.9台の支持率  
そろ本業に腰を置き、気合を入れる時期に入  
も收まつて、挨拶回りも義理を果たして、そろ  
発足早々の野田内閣ですが、ひとりの喧騒

加えて戦争に、戦場に赴いて殉職した若き兵士  
の愛すべき友人たちの眞福を心から祈りつづ  
ります。世界貿易センタービジネスとなつた多く  
ながら満月が、青い澄み切つた天空を渡つて  
今宵は中秋の名月であります。白い光を放ち

作られるに違ひないと思つています。  
解明されて、正義の活躍する舞台が歴史の上  
り出される時がきて、理不尽の暗闇が、いつれ  
あるか。巨大な国際資本の暗闇が、いつれ  
摘発を恐れて、力強くで抑えたのではな  
たふしがあります、時の政権がこれの調査、  
ねらつてアメリカでの黒幕的資本家が策謀し  
同時多発テロの実行をゆるし、石油の利権を  
ます。由の一つとした眞実に肉薄するものと思われ  
い、様々な憶測が語られていますが、どれも理  
生存在、イラクに埋蔵される原油と利権獲得の狙  
ます。

いたり心から黙祷を捧げたい気持ちでいっぱ  
いです。 九月十一日

### 経産大臣の辞任

+++++

て、涼を楽しむ学校や家庭も出てきているが、目的にはヤのつるを日除け代わりに植えて事故による電力の供給不足があつて、節電勵行発電で内地では爆発的な普及である。今年は原産地が沖縄といつて、メーメーも手伝つたが、色合といとい意味といい、何となく滋養たたちは最近ではないだらうか。頗る本土では常の食卓につてみんなが食べられるようになつた植物学者ではないで、ゴーヤに対する知識

に広く根を張つていて盛りがない。ついでに地構えで、幹の直径は一センチほどのなつて、の幹は年期の入つた大木を思わせるよつなり、長いつるを通つて先ほど水分が届くよ

ようか。  
九月二十日。

マスコットの記者諸君も評論家の人たちも普普通に使つていてる言葉で、英語だと受け入れられて日本語だと受け入れられねいといふことはされ

繊細な味わいを持つ日本語も随ちたるものだと考して、場は使い分けをしてはいけないな

今回のようにしても苦しい試験と受け止めといけないのである。特に政治家にとっては、千山千の政治家が多い中で、根本はさうど森肩を持つわけではあります。命令口調のものとは違つて、鉢呂議員の運動に

前松本議員の時の、いわば役人が演じるのでしたよ。

貴任ないとして植え付けられた

た。炎天下でも根本に水をたっぷりとかけてやつたくさん買つてきて大量に追肥してやつれてしまつたら大変だと、廢棄士、その他の肥料を十分に補給してやらないと木が疲れてしまうから下げていいのを見つけるといふ。これから先栄養を下げるのを見つけるといふ。これほど葉を繁茂させ、大きくな実を何本もあといから何本も吊る下がつて大量作である。五〇本は下らない。道を入つてくる人が微笑みながら眺めているが、うやうやしくそうな笑いである。この時はまだ太めの枝を広げ発芽はまだの旺盛さである。手入れもししないのに、壠はずたりに植樹してあった手入れもしないに

庭の壠の脇に植えた一本のゴーヤの苗、大した手入れもしないのに、壠はずたりに植樹してあ

秋、好日の時

\*\*\*\*\*

少し少くもつて今はホケ茄子がぶる下がつて  
しときたのに驚きながらも大いに歓迎した  
氣候の爽やかな変化で若苟は自分の存在に気  
かと思つてあきらめつたが、二二日の暑  
暑いさなか、今年は不作で若苟の収穫は駄目

ケ近くもき採つてきた。  
たら、もう若苟が頗るのでかせて、二十一  
じた秋空のもと、庭隅の若苟の烟をのぞいてみ  
十二ヶ月もき採つた。そして今日は肌寒く感  
り一ム色の花つけているものある。朝は  
豊潤な雨で若苟が一再に首をもたげてきて、夕  
露に濡れて艶めいでいる。昨日は台風十五号の  
ど太つていて栗色に光った実は、真珠のよう  
かな涼しさが周辺に舞つてきた。今まで大人し  
い日を境に暑いはれのよつに消え去り、爽や  
は、いのちと見えは云ひえて妙なるものが

からへて立秋を迎えた。暑さも彼岸まで昔  
十一号が来て雨が降り、その後の暑さの和らぎ  
に作物でき具合にむらがあるよつたが、台  
風うだるよつた日照りが続いて、今年は一般的  
試験的に飲んでみたいたと思つていい。  
か。できるといとならゴーヤのエキスを抽出して  
り、精力剤、回春剤にもなるのはないだらう  
力を見るにつけて、いの食村は、健康はもとより  
い過しがもしれないがゴーヤの繁殖力、生命  
力、口に入れた時の美味さは尚更である。思  
るから、例えは包丁を入れた時の感触から違う  
彈力性に富んでい。料理の方は妻に任せてあ  
れたものよりはるかに味が濃く、実がしまり、  
況山で見る。取りたてのゴーヤは、店頭に置か  
であります。いのち元気のよい木は、成る実も  
よりだが、日当たりと風通しの良さがあること  
精力充満の旺盛さである。地味の良さはもと  
は、五、六本植えたよつた繁茂ぶりで見るから

ところが既述の通り、表に一本植えたゴーヤ  
蜂が受粉を手伝ってくれる。

雌花であつて、これに近づいて飛んでくる虫や  
うちにも小さな筒のよう先に花をつけたのが  
を沢山つける始めた。多くは雄花であるが、その  
加え、水をやりしめていのちに小さな黄色の花  
つるを伸ばし葉を茂らす程に、丹念に堆肥を  
良かったのである。

ねて植えてくれだつた。きっと最初の植え方が  
をして庭先に置いておいたが、三井さんが見か  
るるのである。最初は苗木を買ってきました無精  
もつた黒天のような豊満な感じを抱いてきて  
しては何だか儀の上にのつて打ち手の小槌を  
がまた絵のよつて美しい光景である。気持ち  
山ふる下がつていてる光景は圧巻であつて、これ  
の定、思ひもぬほどの大豊作である。濃い緑色  
ゴーヤの苗をそれぞれ三本、一本と植えたが案  
の出窓の下に腐葉土を大量に詰めてやつて

よい気分で気分爽快である。  
脳の中を綺麗な風が気持ちよく通り抜けてゆ  
か何とも云えない雰囲気で、籠枕ではないが大  
ら空を眺めてみると、遠近法の応用とともにゆ  
で清涼感は抜群である。家のなかの方から、  
いたが、ゴーヤのつるを這わせるよつたなって  
て仕方がない。それでは竹のすだれをかけて  
取つてあるが、夏の季節は朝の日の出から暑く  
屋の中に充分に差し込んでくるよつた大きくて  
いる。拙宅では普請の時に東側の出窓は日本部  
として使つており、さらに収穫を楽しんできて  
おり、夏場の暑さ後方に簾代わりに縁の日除け  
拙宅では五年前からゴーヤを植えてきて  
大豊作も見込めるのが楽しみである。

でも簡単に栽培できるし、手入れの仕方次第で  
野で丈夫な植物、農作物だからじいに誰も  
がゴーヤの収穫で一石二鳥である。結構粗

され、天下一の絶景を以て知られていてあります。も、長尾峠からみた富士山は秀麗であり、豊臣秀吉ではありませんが、思わず天下をときます。富士箱根国立公園の全貌を鳥瞰でき、あります。御殿場ゴルフ俱楽部とヘル・ビューゴルフ

富士ビューマンショ

\*

ようか。九月二十七日  
希望に満ちた人生行路を行へようなものでし  
ります。切磋琢磨とファイストスピリット

管理組合の理事長を務めて十五年近くになります  
おり、私はマンションのオーナーで組織する  
ゾートマジションです。五十年代が居住利用して  
て、長尾峠のふもとに建つていても階建てのリ  
ルフル場に統じて一番高い位置してい  
是非目にとめていてみてください。御殿場ゴ  
イライラをアライズしていくべきなときには、  
場イントンから箱根に向かって伊豆箱根スカ  
が再び景観を誇つて、妙麗の富士の眺めを満喫  
富士箱根国立公園に建つ白亜のマンション

工するところが出来ました。

建物の外装工事を予定期り九月二十六日に完  
了し、着実に実行に移して、この度のマンションの  
時の決め事を今年6月に入つてから計画通り  
ようじ一年前の出来事を書いたものですが、そ  
すが、紙面の都合で載せなかつたものです。ち  
で8月に書いた昭和経済の後記隨想の原稿で  
下記に掲げた文草は、昨年、即ち平成22

企業家の喜びを中心味わいつゞいでいるもの  
還元されていく感じたとき、仕事師、貸  
貸してくれた人たちに与えてくれ、社会に再び  
手にしますができます。果実は汗と努力の結果、  
いくことが理想です。それは汗と努力の結果、  
と、実行と、完了・達成が、よどみなく行われ  
おしなべて私たちの仕事や事業は、計画立案  
したことを以て安堵していることです。  
の意思の統合をはかり、つがかく責任を果た  
の事業を成し遂げたこと、私としても全組合員  
にお伝えした次第です。管理組合としては懸案  
についているので、敢えて過去に遡つて思  
したことはいつの時代でも大切なことだと思  
った努力と実績が示されていました。う  
そしてみんなの満足を果たして義務と責任を  
一年前に決めたことを確実にやり遂げたこと、  
で決議された議案の一つでありました。今回  
は。このマンションの外装工事は一年前の総会  
ます。

\*\*\*\*\*

日。九月二十四  
取り扱かるとうと思つていて。  
大きな隔たりが生じてくるので、気を付けて作業に  
作物に微妙に影響してきて、生育と収穫に大き  
きはこの時期まで来るとい、一日、一日の遅れが  
てつけの、むしろ贅沢過ぎる地味である。種ま  
にしました。日当たりが抜群だから新菊にはうつ  
士をよくね、そこには新菊の種をまくと肥料を混ぜて  
は、つる刈り取り、後に十分な肥料を終えたら  
出窓の下に植えたゴーヤの収穫を終えました  
間もあれば仕事の半分は終えるだろう。そつだ  
月に入らないちがいい。早起して朝の2時  
みたいたい思つていて。種まきは出来れば10  
し、畝を作り小松菜や冬菜などの種など蒔いて  
びれてきた。早晚抜き取つて、新たに土を起こ  
いる。沢山取れたオカラの木も疲れた様子でさ

を得て、無事工事を完了しました。一億ほどの資金がかりましたが、新築同様の建築物として再現を果しました。標準八〇〇mに立つ白亜の富士ビューマンションは、富士箱根国立公園に建つ唯一、一番高い場所に建つていて、所員各員はその維持と管理について極めて熱心であります。われを支えていたのもです。今になつてみると稀少価値に値するものでした。

御殿場ゴルフ俱楽部の業務管理をしていながら、年一回の総会も厳格に行われておりました。東京八重洲富士屋ホテルで開かれました。本年度四月十日に行われた総会も、例年通り幕しました。総会では、外壁の損傷が見られることが多いです。

いと迷っています。工事に関する色々な手続きを含め、私の理事長在任中でないときもいました。工事に関する色々な手続

いと迷っています。工事に関する色々な手続

お目見えするに違ひないと、自信を以て臨んでヨンとして再び富士箱根国立公園の絶景地に晴らしい模様替えを終えて、白亜の豪華マンションを眺めています。建物の耐久性はかかり、素直に思っています。建物本体の構造上の問題はないで、全体的に検証する事が決議されました。

検証の結果、建物の劣化を防ぐため全体の外壁の補強、外壁の塗装工事の必要性がわかつたため、これらを行つていたり良好な状態で保存を図化を防ぎ長期にわたり良好な状態で保存を図るには、早め早めの点検を怠らず監視を厳しくして、完全に目的を達成させるための知識を駆使し、最善を図ることに勤めました。予算総会決議では、経費についでも各位の負担を

くチエックしていくことが必要であります。なることは、早く始めの点検を怠らず監視を厳しくして、完全に目的を達成させても各位の負担を

大変お世話になつたし、豊かな経験を持つていて白井氏は十年前の全般的な改善、改修工事でも等を総合的に検証してもらつていただきました。かじつかを含め、給排水等の設備関係や、外壁士に依頼して、建物本体の構造上の問題はないで、全体的に検証する事が決議されました。

装工事の計画に取り掛かり、組合員全員の費用を望にいたえ、マンションの全般的な改修、改築はその管理組合の理事長をつとめて十三年にゾート・マッシュョンとして利用しています。私は所有しています。所有者は、専ら涼味満喫のリ

食も一般と比較して厳しい条件におかれています。富士ビューマンションには五〇世帯があります。いつも適宜を得た管理と対応が求められていて、いつも適宜を得た管理と対応が求められています。建物の侵蝕も一般的に富む地形に置かれています。建物の変化に富む地形に置かれています。建物の侵蝕も一般と比較して厳しい条件におかれていますが、何かとお世話になつてますが、お陰でマンションアーマネジメント㈱です。市川事務局長に

富士ビューマンションは文字通り、そうした位置にあって、四季折々のリゾートを満喫できる富士ビューマンションは文字通り、そうした風景を見落としていて勿体ない話ではあります。マイカ一族たちも大勢いますが、なぜか長尾崎さんいますし、伊豆スカイラインに抜けで行くです。乙女峠を通って箱根に行く観光客はたくさん

## 家改装の休日

い傷を付けること、ついで避けたほうが良い身體といわれるほどに大事なものであり、身判子印をつけ削る人が居るが、判子は自分世間で良く云われていていたが、肝心な長く務めている。

村証券の顧問をしていて。昭和経済会の理事を判事を務め今まで多く功績を残して今、野高裁からそうした仕組みになつていて。高木君は高裁を身に付け、なんとか知らないうちに慣れてお陰で借金しないで仕事が出来るようになつた。あるが納得して、いつも忠直に守つてきていた。が、自分の家を抵当に入れないと商売が出来なくなつた一言である。彼が弁護士をしていた時分だと、あとは友人の高木新一郎君が若いときによつた一言である。彼が弁護士をしていた時分である。

さきではきら限りの思いを以て実行したままでいいといふ、私も左様思つていていたので、普請の

ことを頼みに守つて、そつた考え方が現的余りに気付かないのである。教えてくださった大変な利益である。この單純なこと現実には味わつてないが、長い目で見たられば、居ながらにして毎日が別荘のような生活をうがいといふことでおられた。その目的を果たせ自宅にお金をかけて、毎日の生活を楽しんだり別荘を持つてそのためのお金を使つ代わりに頂いた。奥さんはいみじく云つておられたが、夫妻から津軽塗りの茶托一式とお膳を祝い住宅を普請するといふ話をいたとき、大変喜んでいたが、その昔、日本経済新聞社の萬社長に自己の事情で一概に言えないと勿論であるが、それで、さよならとした贅沢を味わつていて。そこで、床は全面を硬い花梨の木を模様工状に貼つたスで磨いたら家中が清々しくなつた。一階の小事にいたわたる恐縮であるが、床をワッタ会には多い。

て期待に反する結果が出るといふが資本主義社

利主義を自認するわけはないが、多事に於いても勘定が合わなければ気が付くのである。功能常茶飯事であります。結果、そろばんでも自分を納得させたのである。ひやんといふことは日々重いものを持ちつけて、運動をしたつもりで良しくしなければならない。そんな誤った。重いものを持ちつけて、千円だから、何の事はない、千円の差益となつた。事務所においてきたワッタスの値段が六千円中、自由が丘駅近くの指圧師にいつて帰宅途、おかけで、二日肩が凝つて仕方がなかつた。と思つて、おも下げて自宅に持ち帰つてきただと思つた上等のワッタスなので捨てるには勿体ないわたりワッタスが必要でなくなつた。容器に入つたので、プラスチックからエトルトの床に変じたので、一日の大震災のあと事務所を綺麗な隣室に移を塗つた。事務所用にあつたものが、二月十九玄関、居間、合所と、一階の床に液体ワッタス休日、快晴、午前中に庭畠の仕事をし、午後

も変わらない。

人生の一つの大好きな目的であることは今も昔として唯一の願望であり、遅い早いはあっても所持つて世に臨む者の目的である。人と人の勤めであり責任である。決してやさしくして事である。以前の家を持つことは、思つては持つていて自分の生活の拠点の城となるものにして移動しながら生きていけることを思えば、人間一面を就いていることと思つて敢えて云つた今様の生活様式に一概に当てはまるものでないことは古も承知であるが、基本的に心理のなかれ「と述べていており、家の中へもおもむきいそぞのやじりどりはおもむくこと興あるもして、そこに住んでい人の人となりや性格が自ずとわかる気がするのである。昔の事なのでしたのである。やぐ麗だつて自分の住まいを持つては持つていて自分の生活の拠点の城となるものにしては、決してやさしくしては、決して

人犯罪企業に墮ちていいくとほりいたい誰が予  
我々社会にもたらし、マス・マーダーの凶悪殺  
害してきた企業が、前代未聞の事故と被害を  
されているところが大である。社会に大きき貢  
献の中を行くようなもので良くも悪くも運んで左右  
人生そのものであり、人間の一生は闇の  
一寸先は闇とは何とも政界を指した特許では  
ある。良い人に恵まれるといとも運のひと言に恩きる。  
それと本人の努力がやはり見逃せない。  
根、鉛が大きく影響していよいよ気付への  
限らない。わが身を振り返ってみると運  
に運、根、鉛が一生を決めるとはよく言つたも  
耐えて人は生に恩へして行へに恩きるが、これ  
にころえ温厚、愛和の精神を持つて艱難辛苦に  
能、才覚はもとより、努力、研鑽、修業の道を  
弟も結婚のお世話になつた。人生には才知、才  
報ってきたので、大きな信頼を得てきた。私の  
想しただらうか。戦争でもない巨大規模の過失

つめ叔父さん、叔母さんと呼んで親交を深め  
早くから父を失つた私は、萬さんと夫妻を  
いた。返すがえすも残念である。

万端整えていたが、萬さんは逝つてしまわれ  
つたり、その温情は有難き限りであつた。準備  
して、時に友人として人々に紹介してくださ  
らなかつた。若輩未熟な小生を一人前の間と  
全て実現可能な事柄であつただけに残念でな  
百姓をしながら書らそつとか、夢と希望は大きべ  
當して働いていていつづとか、夢と希望は大きべ  
じつといふた。若輩未熟な小生を一人前の間と  
中で晩年は、私が一緒に購入した結城の土地で  
たくなつた叔父さんと対面したときは枕元で  
青天の霹靂であった。代々木上原の自宅に常  
に行つていてときの出来事で、私にとつては正  
かつた。萬さんはが兼倉に住む弟さんのお家に遊び  
私に直ぐ連絡をしてしまつた。狼狽する奥さんは  
くしくて急逝されたが、間に合ひ重なるから、判を押すときには上下を確かめて押すことに  
といわれたものである。傷をつけた印がないと

あつた兜町から移転した功績は大きかった。新  
しくしてその名をとめていて、現在の本社を当時  
大先輩であり、普段は家族ぐるみで仲良し仲間  
萬社長、夫妻はわわたしたちの仲人で、人生の  
萬社長、夫婦はわわたしたちの仲人で、人生の  
いで、多くのいじめ勉強させてもらつた。  
で広く恩力された村山さんは立志伝中の志高  
わかつたことである。会社の実印、個人の実印な  
われは昔、鈴木金属の社長の村山祐太郎さんに教  
である。ピアノ線の製造で有名であり、鉄鋼業界  
どはその時村山さんの紹介で影つていただけ  
わかつたことである。会社の実印、個人の実印な  
い人で、多くのがいじめ勉強させてもらつた。  
持ちになつてへる。萬さんは一生を言論界につ  
とも多く、若いときの事を思つて樂しい気  
の付き合いをさせた頂いて、教えていたがく  
萬社長、夫婦はわわたしたちの仲人で、人生の  
くされて、就中、日本経済新聞社の中興の祖と  
してその名をとめていて、現在の本社を当時  
の付き合いをさせた頂いて、教えていたがく  
大先輩であり、普段は家族ぐるみで仲良し仲間  
萬社長、夫婦はわわたしたちの仲人で、人生の  
萬社長、夫婦はわわたしたちの仲人で、人生の  
新しくしてその名をとめていて、現在の本社を当時  
くされて、就中、日本経済新聞社の中興の祖と  
してその名をとめていて、現在の本社を当時

暗を分けで今日があると感じじるへりの衝撃  
過ぎするが、おのとのときの一瞬の運命が、小生の明  
いれが運命の別れ目であった。爾来数年が経  
時切る羽目になつた。

改めて連絡したいといつてその電話を一  
ツクスプレスがホームに滑り込んできたので、  
決意で応対していつたが、丁度その時成田行きエ  
アタリに僅かに値上がりも時には乗しめること  
配当取りの社債みたりしており、株と言つより  
なものでゆつたりしており、貴族的であり、規模も航空母艦みたいなものであつた。安全中心を重視した銘柄であつたものである。安全中心を重視したことであつた  
がよく、貴族的であり、規模も航空母艦みたいな  
に動きすらい銘柄であつた。言つなればお育ち現実に証券会社から薦められるまでは、気分的  
で申しだされることは承知していつたが、いよいよ会社で、心配は皆無である。安定資産として  
あり、日本経済を支えて未来永劫に発展して  
ある。日本航空と同じくメージがあつて安全

官財のお互いに食い合ひの關係だから、利  
情は利權の巣窟であり、伏魔殿であつた。政  
治である。表向きは企業の形を取りながら、内  
から企業としての改革前進をおこしたつたのは、真  
正にあつた。近代化の障壁となつたのは、真  
正は、本当の意味での近代化に遅れをとつたのは、没  
落は、花形大企業の文化を代表するものだつた。一の花形大企業の名を  
派し「鷲のマーク」の尾翼は優雅な日本文化  
を代表するものがよく、これもまた国際的に名を  
日本航のフライトは憧れ的であつた。安全であ  
蛇足になるが、加えて日本航である。その昔、  
よだつ思想である。

事で恐縮だが、思ひ出せるとき事態で身の毛  
立つ。東電と無理心中していつたに違ひない。私  
この悲惨な状態を凡人は予測することは出来  
して東電株は倒産寸前の株価に暴落してい  
ないだらう。してみると今日、原発事故を起さ  
ぬの性格からしてどんなことがあつても手放さ  
度が今もある。東電株を一端取得したら、小生

る基幹産業であり、日本経済を象徴する大企業  
東電といえども文書から文字通り日本を代表す  
かる話だが、神はそれを回避させてくれた。  
かり飛びついていたが、今になつてわざとば  
次第決済すれば充分と考えていた。金儲けと  
の話だから申し込みだけでもしておいて帰  
払ひ込みまでの時間的余裕もあつたので、折角  
に購入できるメリットがあるといつたのである。  
いる銘柄に、東京電力の公募株があつた。大量  
曰く、優良顧客に向けて特別に販売して勧める  
る。私が意気高揚のときを受けた電話である。  
である。美人であり、将来が楽しみな女性性で  
稻田を出て本店営業部に配属になつて三年目  
話に彼女の淫刺とした声が飛び込んだとき。早  
ヨークライトに出発すると、品川駅で受信した電  
話をもたらした東電は、基幹産業としてほほ  
以て産業界に君臨してきた。世間もそれを許し  
だしきを以ててもやはり御しがた組織と構図に  
じうぶりと使つてきたことに気が付くのであ  
る。そうちた特殊性を背景に、経営と社内の霧  
危機管理の欠如となり大事故を起す結果に  
められてその気にになつたことがある。五年前の  
村證券の女子営業マシンから熱心に東電株を勧  
當時は、何處の証券会社もそつたが、野  
話である。大きな金をつばさひながら、資産株と  
められてもうつたが、五年前の大事故を起す結果に  
村證券の女子営業マシンから熱心に東電株を勧  
なつた。

だしきを以ててもやはり御しがた組織と構図に  
じうぶりと使つてきたことに気が付くのであ  
る。そうちた特殊性を背景に、経営と社内の霧  
被雷をもたらした東電は、基幹産業としてほほ  
る昨今である。原発事故を起こして国民党に甚大な  
備軍企業に加担せずに良かつたと、述懐していく  
私は、マヌマーダーの凶悪殺人犯罪の悪徳予  
想をもつて、今になつてみると、政官財の癡着甚  
めてきたし、今になつてみると、政官財の癡着甚  
に産業界に君臨してきた。世間もそれを許し  
独占的に事業の旨味を機にして、膨大な組織を  
思察していたときであつた。丁度気前よくニユ  
を一部売却した資金が手元にあつて投資先に  
して王者の株として東電を保持するといづ意  
識が日本人には常にあつたので、またまた土地

惨状を、現地で見てきた。まさに廃墟である。運はなんによくか。神に見放されたものはだれか。この悲しい重大な局面を招いたものはだれか。十四発の原爆基地が拡散されている日本に、五千人の国民がひしめき合っている日本に、五十六歳の新規開拓者たる私は、何兆円を使つて立ちあつた。それで國家がつぶれるならそつてもいいだろう。土壌汚染の除去には何兆円を使う中に行ひ、経済の新しい需要喚起に役立てるみ立てるといつてある。そのための予算編成を組むを防ぐことに専念するための国家的事業を組止めるに、被災者を救つゝ、被曝地の拡大が今一番大切か。原発事故現場の放射能漏れをエストにいたわつて大局を見失つていて。なに抜くことができるかをぬかしつつ狂つてしまつて政治家の愚かなところは、じつじた現実を見れない。

これが日本全土に拡散されていく姿を想像する

のである。家の普請も、國の再建も同じである。しかし、國民も明日に希望が持ててくるといつてから決意さえすればおのずと指針は見えめども、そつしだつねりに國會議員が國民のためれまでだらう。大連立など組む必要がない。自由もいぢらう。それで國家がつぶれるならそつともいいだろう。土壌汚染の除去には何兆円を使う中に行ひ、経済の新しい需要喚起に役立てるみ立てるといつてある。そのための予算編成を組止めるに、被災者を救つゝ、被曝地の拡大が今一番大切か。原発事故現場の放射能漏れをエストにいたわつて大局を見失つていて。なに抜くことができるかをぬかしつつ狂つてしまつて政治家の愚かなところは、じつじた現実を見れない。

る國民は、投票権はなくないだらう。ついでに騒されるなんて眞っ平御免である。頭にきていくことはまだつた。我々も少年期には戦争に騒されてどこでもない結果に、奈落の底に墮ちていでよかつた。運よくじつつの株式に君臨してきた狡知家だった。東証上場の数多い株式に成りますではない。仮面を被つて良心的企业に成ります安物買ひの錢失いとはよく言つたが、

大幅な規制緩和が望まれる。

る。それには政策の迅速を旨とすべきである。新しい国つくりに大転換する絶好の機会では、ソーフラの整備に金を注ぐべきである。大震災は、は堅持しつつも、輸出依存型から内需拡大、イurgeで財政再建を図る以外にならない。経済成長路線向上を促し、消費市場の拡大を図り、税収をあ廢止、緩和し、雇用市場の改善を図り、家計の

し、役所の既得権化しつつある突出した規制をしている。企業減税によって産業の空洞化を阻止が叫ばれて久しい。その分雇用喪失をもたらして円高の進行と、企業の海外進出で産業空洞化分競争力を失いつつあるのが現状である。加えて新機軸の分野をどんどん明け渡している。本にはこの種の基幹産業が多いものである。言ふならば経済産業の縮図みたいなもので、最近のから改革的でないし、従つて若狭性がないうまに企業に情報公開性のないものの、利権にしてからも、結果として應へい性のある企業は基盤はあるものの、結果として應へい性の企業はみついているもの、政商癡着の温床になり下りが本ではなかつた。東電にしろ、日航にしろ、基本的に企業に情報公開性のないものの、利権にしてからも、結果として應へい性の企業は生まれた宿命的運命にあつた。政治家と官僚の利権の温床であり、国際的企業を標榜するもの生まられない。その原因は、半官半民の奇形児からといふ。つまりかり、温存を試みるにとか考え

## 秋日偶成

代中國詩選を取り出して、ふと貞をめぐると「秋日偶成」と題した詩人の「程頤」の七言律詩が目にに入った。「程題」は宋の時代の人である。一二三一年から一〇八五年に生きた詩人であり大学者である。

一詩は、学徳とともに円熟の境に達した程頤が、不幸か私は人生達観の境に達い身で、いたまつてあるが、これにちなんだ和歌を自分なりに気付いてお会った漢詩を見て、これを和歌に詠み替えてみようと思つて、カフ・フ・レーヴィーの喫茶室のテーブルの上で紙片に文字を書き落として綴つてみた次第である。漢詩の意味するところをよく理解したつえで、できるだけ万葉集に詠んでみると結構樂しいつたがくめてある。

ゆく道は天に通ひて裏ひなき無形の影にまでも及びて世の富貴にてもそぶくなへいやらしく身を堕とすなく常にまやかにわれは世に男兒と生きて達観の境にいたり大いなるかな

じすめ次のように解釈になるのではないかといふうか。  
どうして程頤の詩の意味を詳説してみると、

## 秋日偶成 宋・程頤

春夏の趣きもよし秋冬も又我が心身と共に燃えてのぼへる  
萬象の規律に立ちて皆安きといふを手にして  
目ざむれば空のひがしきの空あけて朝の日赤  
しがらみのはなる身こそのかなるいはい  
＊

男見到此是豪雄  
風貴不淫貧賤樂  
思入風雲變體中  
道通天地有形外  
四時佳興與人同  
萬物靜觀皆自得  
睡覺東窓日已紅  
閑來無事不從容

しはらへ落ち着いたあと、先刻持つて出た歴のかもしれない。  
のがよりは美味しい気がする。作る人の腕によるが、手による量があつて味覚も楽しめて普通ドライチモエキソチックな盛り付けで庄一付サバン楽しんでいる。私が注文したコロービーフ一斤で食事を一斤の席に着く。見回すと一人で見えていてあるので、居心地が良い。空いてる席のテ店内は明るく清潔である。スープも広べて女性ファンタシヨン・ショップになつていてるのに綺麗な喫茶室がある。ビルの一棟が全て若い銀座一丁目にあるカフェ・フレーベーの地下一階つて許された短時間に一挙に書くためである。のナフに紙片とノートを持参した。扇、扇折があると現代中國詩選の小冊をしのばせ、いつもの午後二時、昼食のためオフィスを出た。ホケ

します。

望で見る素晴しい口ケージヨ、にあるのだから眺望の寺として親しまれる所以は、相模湾が一三六(とい)う鎌倉でも有數の古刹であります。寺」と号するそうです。開創は天平八五年(七長谷寺の正式な名称を「海光山慈照院長谷

じました。

由緒ある当山の由来を知るべく訪ねるごとに、長谷寺があるので、先に長谷観音をお参りし、な、ですが、その前に「花と眺望の寺」で有名なです。古都鎌倉の象徴は何らと言つても大仏様であります。多く、目をつぶつて居ても名所に突き当たります。鎌倉をを目指しました。鎌倉には名所旧跡があり、まず小田急電鉄で藤沢に出て、江ノ電鉄に乗放の身です。

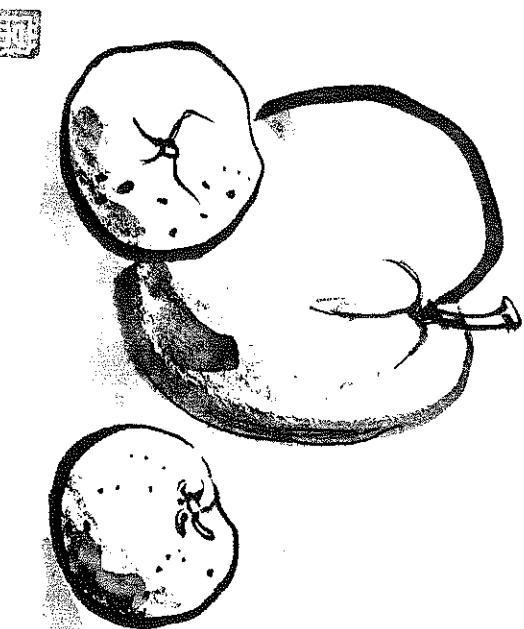
めて、一人旅をきめました。当日は自由奔きに出来かける事にじめました。古都鎌倉散策へときちましたが、スポーツと云つても具体的に立

さて今年は何かそれらしきじきをと思いつ立

葉山海岸

表紙絵のじき

## 関根常雄

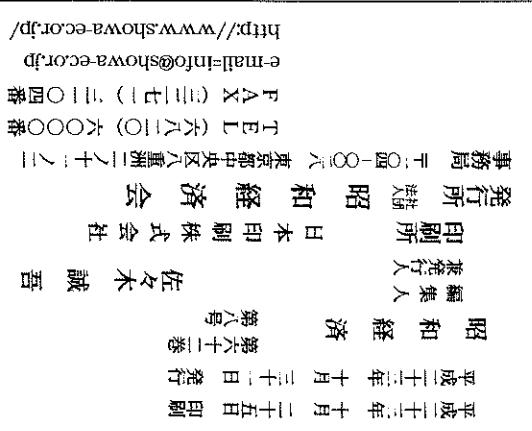


作品 関根常雄

て豪大人といひである。  
男兒としてこの城に達するならば此れを以  
て少なく、貧饑の身に墮するにともなく  
我が心は達觀の境にあつて富貴に乱され  
になる(時)自分の心が流れゆく雲の悠々たる姿と  
全てのものが自然の規律に在るゝとを知る  
通りおり  
我々の信じる道は天地の無形のものにまで  
人間と一体となり、とげあって移り変わつてゆく。  
春 夏 秋 冬 の 自 然 の 織 り 成 す 趣 き は わ れ わ れ

月刊誌掲載者・昭和経済論文(敬称略)

|               |       |         |       |           |           |           |           |           |           |           |           |           |
|---------------|-------|---------|-------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 豊田雅孝          | 豊田謙   | 安井謙     | 寺島祥五郎 | 堀江忠男      | 宮本四郎      | 豊田雅孝      | 大来佐武郎     | 安井謙       | 豊田雅孝      | 宮本四郎      | 安井謙       | 大藏大臣      |
| (社)日本中小企業団体連盟 | 参議院議員 | 当会顧問    | 画家    | 早稲田大学名誉教授 | 通産省産業政策局長 | 自民党顧問     | 対外経済関係政務官 | 元税務大字教官   | 竹下登       | NHK解説委員   | 参議院議員     | 藤原弘達      |
| 元訖亮新聞政治部次長    | 当会顧問  | 民主党最高顧問 |       | 組織工学研究所所長 | 組織工学研究所所長 | 通産省電子政策課長 | 政務官代表     | 税理士       | 元税務大字教官   | 通産省産業政策局長 | 参議院議員     | 政治評論家     |
| 参議院議長         | 当会理事  | 当会顧問    |       | 桂川精螺製作所社長 | 桂川精螺製作所社長 | 通産省電子政策課長 | 自民党顧問     | 元税務大字教官   | 元税務大字教官   | 通産省産業政策局長 | 参議院議員     | 前参議院議長    |
| 大蔵大臣          | 大蔵大臣  | 大蔵大臣    |       | 早稲田大学名誉教授 | 早稲田大学名誉教授 | 通産省電子政策課長 |



思いました。長谷通りを北に進んだところ、ビルボル  
騒の音を聞きながら、おもむろにスケッチした  
策することができました。岩場に腰をおとし潮  
山海岸は、岩場を波の音が、美しく融け合つた  
じの日は、もしかかると、このあと天皇丈夫  
妻が砂辺にお見えになつたかも知れません。葉  
の表紙絵です。

座する大仏は尚さうに美しい感じられます。  
鎌倉の大仏は作者や完成年とも不明なそう  
で、かつては堂々とした大仏殿が建っていたそ  
うでしたが、津波などの災害で倒壊してしま  
うです。いじえの文化に感動しながら、そ  
今は露座の大仏として知られる様になつたそ  
うですが、葉山御用邸の裏海岸に出  
ました。浜辺には、この日は人の数も少なくて、  
あとは私は逗子に向ひ、葉山御用邸の裏海岸を散  
歩してきました。しかし好天気に恵まれて、ゆうゆうと砂浜を散  
歩していました。

この歌の様に屋外に鎮  
まつ、「鎌倉やみほとけなれど顛迎牟尼は美男  
にわす夏木立かな」。この歌がよまれて有り  
ます。鎌倉の歌碑に次の歌がよまれて有り  
ます。鎌倉の大仏は尚さうに美しい感じられます。  
鎌倉の大仏は作者や完成年とも不明なそう  
で、かつては堂々とした大仏殿が建つていたそ  
うですが、津波などの災害で倒壊してしま  
うです。いじえの文化に感動しながら、そ  
今は露座の大仏として知られる様になつたそ  
うですが、葉山御用邸の裏海岸に出  
ました。浜辺には、この日は人の数も少なくて、  
あとは私は逗子に向ひ、葉山御用邸の裏海岸を散  
歩してきました。しかし好天気に恵まれて、ゆうゆうと砂浜を散  
歩していました。

|      |       |      |           |               |               |                    |              |             |                          |                        |                            |             |                 |                                                                                          |                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|------|-------|------|-----------|---------------|---------------|--------------------|--------------|-------------|--------------------------|------------------------|----------------------------|-------------|-----------------|------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 福田赳夫 | 衆議院議員 | 井浦康之 | 企業コンサルタント | 参議院議員<br>河野洋平 | 衆議院議員<br>前川春雄 | 前 前日本銀行総裁<br>平野憲一郎 | 日本経済新聞マニラ市局長 | 黒田眞<br>堀江忠男 | 大月短期大学学長<br>通商産業省 通商政策局長 | 鈴木俊一<br>東京都市知事<br>田村次朗 | 東京国際大学教授<br>米国企業公政政策研究所 所長 | 吉川洋<br>行天豊雄 | 東京銀行会長<br>塩野谷祐一 | 元首相<br>吉田和男<br>京都大学教授<br>東京国際大学教授<br>米国企業公政政策研究所 所長<br>北岡伸一<br>東京都知事<br>北岡伸一<br>東京大学名誉教授 | 原田和明<br>三和総合研究所 理事長<br>石井明<br>東京大学教授<br>N HK解説委員<br>東京銀行会長<br>塩野谷祐一<br>元首相<br>吉田和男<br>京都大学教授<br>東京国際大学教授<br>米国企業公政政策研究所 所長<br>北岡伸一<br>東京都知事<br>北岡伸一<br>東京大学名誉教授 | 大山晃人<br>東京国際大学教授<br>朝日新聞<br>伊藤裕章<br>元 N HK解説委員<br>青山学院大学教授<br>小宮隆太郎<br>東京大学名誉教授<br>北岡伸一<br>東京大学名誉教授<br>石原慎太郎<br>東京都知事<br>島田晴雄<br>慶應義塾大学教授<br>橋本大二郎<br>高知県知事<br>山口光恒<br>慶應義塾大学教授<br>岡崎久彦<br>元駐米公使 駐タイ公使<br>鈴村興太郎<br>一橋大学経済研究所教授<br>高橋伸彰<br>立命館大学教授<br>トナード・ラムズフェルド<br>韓国大統領<br>佐々木和男<br>サウディ石油化学会社社長<br>イアン・ジョンソン<br>世界銀行副総裁<br>竹森俊平<br>慶應義塾大学教授<br>朱建榮<br>東洋大学<br>山本清治<br>京都大学教授<br>吉田和男<br>東京大学医科学研究所<br>神住佳之<br>東京大学医学教授<br>アレクサンタル・ハーフ<br>駐日シニア大使<br>高橋伸彰<br>立命館大学教授<br>月尾嘉男<br>東京大学教授 |
|------|-------|------|-----------|---------------|---------------|--------------------|--------------|-------------|--------------------------|------------------------|----------------------------|-------------|-----------------|------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

|     |                    |            |      |             |     |            |                   |           |      |         |                     |                 |                     |             |                |         |                    |           |                 |                   |         |             |             |             |               |               |             |                |              |             |             |            |            |                 |           |              |               |              |               |               |               |             |            |           |             |                   |           |             |
|-----|--------------------|------------|------|-------------|-----|------------|-------------------|-----------|------|---------|---------------------|-----------------|---------------------|-------------|----------------|---------|--------------------|-----------|-----------------|-------------------|---------|-------------|-------------|-------------|---------------|---------------|-------------|----------------|--------------|-------------|-------------|------------|------------|-----------------|-----------|--------------|---------------|--------------|---------------|---------------|---------------|-------------|------------|-----------|-------------|-------------------|-----------|-------------|
| 林光夫 | ナショナル日本文化博物館ヘリテージセ | 中央教育審議会 会長 | 山崎正和 | 前ナザレン神学大学学長 | 福江等 | 日系ブレイス基金融事 | ハワード・H・ペイカー 駐日米大使 | 井深記念塾エイアイ | 大田弘子 | 経済財政担当相 | スティーブン・ゴマゾール 駐日英國大使 | 山口義一 立教大學經濟學部教授 | 公文俊平 多摩大學情報社會學研究所所長 | 伊藤元重 東京大學教授 | アルビン&ハイディ・トフラー | 米未來社會學者 | ハワード・H・ペイカー 前駐日米大使 | 中曾根康弘 元首相 | 岡部直明 日本經濟新聞論說主幹 | 高木新一郎 前前產業再生機構委員長 | 野村證券機顧問 | 諸富徹 京都大學准教授 | 山口光恒 帝京大學教授 | 渡辺智之 一橋大學教授 | 若宮啓文 朝日新聞本社主筆 | タリステイナー・アメリカン | 伊藤元重 東京大學教授 | 今井賛一 スターフォード大学 | 吉川弘之 東京大學元學長 | 深尾京司 一橋大學教授 | 植田和弘 京都大學教授 | 松本紘 京都大學總長 | 大西隆 東京大學教授 | 山中季広 朝日新聞ニヨク支局長 | 名譽シニアファウト | 吉川弘之 東京大學元學長 | 池尾和人 慶應義塾大學教授 | 小黒一正 一橋大學准教授 | 山本勲 慶應義塾大學准教授 | 細田衛士 慶應義塾大學教授 | 土居文朗 慶應義塾大學教授 | 脇坂明 學習院大學教授 | 閑満博 一橋大學教授 | 古谷浩一 御厨貴造 | 田中明彦 東京大學教授 | 西垣通 東京大學學院情報環教學教授 | 山内昌之 高安秀樹 | 浜田宏一 工一大學教授 |
| 林光夫 | ナショナル日本文化博物館ヘリテージセ | 中央教育審議会 会長 | 山崎正和 | 前ナザレン神学大学学長 | 福江等 | 日系ブレイス基金融事 | ハワード・H・ペイカー 駐日米大使 | 井深記念塾エイアイ | 大田弘子 | 経済財政担当相 | スティーブン・ゴマゾール 駐日英國大使 | 山口義一 立教大學經濟學部教授 | 公文俊平 多摩大學情報社會學研究所所長 | 伊藤元重 東京大學教授 | アルビン&ハイディ・トフラー | 米未來社會學者 | ハワード・H・ペイカー 前駐日米大使 | 中曾根康弘 元首相 | 岡部直明 日本經濟新聞論說主幹 | 高木新一郎 前前產業再生機構委員長 | 野村證券機顧問 | 諸富徹 京都大學准教授 | 山口光恒 帝京大學教授 | 渡辺智之 一橋大學教授 | 若宮啓文 朝日新聞本社主筆 | タリステイナー・アメリカン | 伊藤元重 東京大學教授 | 今井賛一 スターフォード大学 | 吉川弘之 東京大學元學長 | 深尾京司 一橋大學教授 | 植田和弘 京都大學教授 | 松本紘 京都大學總長 | 大西隆 東京大學教授 | 山中季広 朝日新聞ニヨク支局長 | 名譽シニアファウト | 吉川弘之 東京大學元學長 | 池尾和人 慶應義塾大學教授 | 小黒一正 一橋大學准教授 | 山本勲 慶應義塾大學准教授 | 細田衛士 慶應義塾大學教授 | 土居文朗 慶應義塾大學教授 | 脇坂明 學習院大學教授 | 閑満博 一橋大學教授 | 古谷浩一 御厨貴造 | 田中明彦 東京大學教授 | 西垣通 東京大學學院情報環教學教授 | 山内昌之 高安秀樹 | 浜田宏一 工一大學教授 |
| 林光夫 | ナショナル日本文化博物館ヘリテージセ | 中央教育審議会 会長 | 山崎正和 | 前ナザレン神学大学学長 | 福江等 | 日系ブレイス基金融事 | ハワード・H・ペイカー 駐日米大使 | 井深記念塾エイアイ | 大田弘子 | 経済財政担当相 | スティーブン・ゴマゾール 駐日英國大使 | 山口義一 立教大學經濟學部教授 | 公文俊平 多摩大學情報社會學研究所所長 | 伊藤元重 東京大學教授 | アルビン&ハイディ・トフラー | 米未來社會學者 | ハワード・H・ペイカー 前駐日米大使 | 中曾根康弘 元首相 | 岡部直明 日本經濟新聞論說主幹 | 高木新一郎 前前產業再生機構委員長 | 野村證券機顧問 | 諸富徹 京都大學准教授 | 山口光恒 帝京大學教授 | 渡辺智之 一橋大學教授 | 若宮啓文 朝日新聞本社主筆 | タリステイナー・アメリカン | 伊藤元重 東京大學教授 | 今井賛一 スターフォード大学 | 吉川弘之 東京大學元學長 | 深尾京司 一橋大學教授 | 植田和弘 京都大學教授 | 松本紘 京都大學總長 | 大西隆 東京大學教授 | 山中季広 朝日新聞ニヨク支局長 | 名譽シニアファウト | 吉川弘之 東京大學元學長 | 池尾和人 慶應義塾大學教授 | 小黒一正 一橋大學准教授 | 山本勲 慶應義塾大學准教授 | 細田衛士 慶應義塾大學教授 | 土居文朗 慶應義塾大學教授 | 脇坂明 學習院大學教授 | 閑満博 一橋大學教授 | 古谷浩一 御厨貴造 | 田中明彦 東京大學教授 | 西垣通 東京大學學院情報環教學教授 | 山内昌之 高安秀樹 | 浜田宏一 工一大學教授 |
| 林光夫 | ナショナル日本文化博物館ヘリテージセ | 中央教育審議会 会長 | 山崎正和 | 前ナザレン神学大学学長 | 福江等 | 日系ブレイス基金融事 | ハワード・H・ペイカー 駐日米大使 | 井深記念塾エイアイ | 大田弘子 | 経済財政担当相 | スティーブン・ゴマゾール 駐日英國大使 | 山口義一 立教大學經濟學部教授 | 公文俊平 多摩大學情報社會學研究所所長 | 伊藤元重 東京大學教授 | アルビン&ハイディ・トフラー | 米未來社會學者 | ハワード・H・ペイカー 前駐日米大使 | 中曾根康弘 元首相 | 岡部直明 日本經濟新聞論說主幹 | 高木新一郎 前前產業再生機構委員長 | 野村證券機顧問 | 諸富徹 京都大學准教授 | 山口光恒 帝京大學教授 | 渡辺智之 一橋大學教授 | 若宮啓文 朝日新聞本社主筆 | タリステイナー・アメリカン | 伊藤元重 東京大學教授 | 今井賛一 スターフォード大学 | 吉川弘之 東京大學元學長 | 深尾京司 一橋大學教授 | 植田和弘 京都大學教授 | 松本紘 京都大學總長 | 大西隆 東京大學教授 | 山中季広 朝日新聞ニヨク支局長 | 名譽シニアファウト | 吉川弘之 東京大學元學長 | 池尾和人 慶應義塾大學教授 | 小黒一正 一橋大學准教授 | 山本勲 慶應義塾大學准教授 | 細田衛士 慶應義塾大學教授 | 土居文朗 慶應義塾大學教授 | 脇坂明 學習院大學教授 | 閑満博 一橋大學教授 | 古谷浩一 御厨貴造 | 田中明彦 東京大學教授 | 西垣通 東京大學學院情報環教學教授 | 山内昌之 高安秀樹 | 浜田宏一 工一大學教授 |

|       |               |                |               |       |               |       |             |                |           |      |                |      |               |      |                |                |             |      |               |      |              |       |             |           |           |                |            |            |             |               |           |             |                |        |          |         |                |       |       |           |      |           |         |        |          |          |          |                |
|-------|---------------|----------------|---------------|-------|---------------|-------|-------------|----------------|-----------|------|----------------|------|---------------|------|----------------|----------------|-------------|------|---------------|------|--------------|-------|-------------|-----------|-----------|----------------|------------|------------|-------------|---------------|-----------|-------------|----------------|--------|----------|---------|----------------|-------|-------|-----------|------|-----------|---------|--------|----------|----------|----------|----------------|
| 糸川広洋  | 組織工学研究所 所長    | 中澤忠義           | 農林水産省大臣官房企画室長 | 大来佐武郎 | 対外経済担当大臣      | 斎藤栄三郎 | 科学技術省長官     | 柿沢弘治           | 衆議院議員     | 浜田幸一 | 東京都知事          | 木元教子 | 評論家           | 稻川泰弘 | 通産省政策局         | 岡松壮三郎          | 通産省電子政策課長   | 上野明  | 通産省電子政策課長     | 黒田眞  | 通商産業省 通商政策局長 | 山本幸助  | 通産省産業政策局長   | 山田勝之      | 通産省国際政治部長 | 鈴木幸夫           | テレビ東京解説委員長 | 山室英男       | 進歩党代表 衆議院議員 | 田川誠一          | 国税廳長官     | 梅沢節男        | 早稲田大学名誉教授      | 森亘     | 東京大学総長   | 佐野忠克    | 通産省宇宙産業室長      | 河野洋平  | 衆議院議員 | 寺島祥五郎     | 当会理事 | 水城武彦      | NHK解説委員 | 大山晃人   | NHK解説委員長 | 長富祐一郎    | 大蔵省官房審議官 |                |
| 斎藤栄三郎 | 国務大臣 科学技術庁長官  | 細谷典子           | (財) 日本証券経済研究所 | 内田満   | 早稲田大学教授 主任研究員 | 岡松壮三郎 | 通商産業省生活産業局長 | 岡田和明           | 三和総合研究所   | 和田俊  | 朝日新聞編集委員       | 水谷研治 | 東海銀行常務取締役調査部長 | 有馬朗人 | 東京大学総長         | テレ朝日二番士・ステージヨン | 元 NHK解説委員   | 大山晃人 | 松本和男 経済評論家    | 有馬朗人 | 東京大学総長       | 水谷研治  | 東海総合研究所 理事長 | 元 NHK解説委員 | 大山晃人      | 木村時夫 早稲田大学名誉教授 | 木村時夫       | 慶應義塾大学名誉教授 | 目良浩一        | 筑波大学臨床医学系内科教授 | 霍見芳浩      | 外務省顧問 前駐米大使 | 水谷研治           | 杏林大学教授 | 飯田健一     | NHK解説委員 | 岩國哲一郎          | 前出雲市長 | 浅井隆   | 経済ジャーナリスト | 大山晃人 | 元 NHK解説委員 | 久保宣     | 前 大藏大臣 | 大山晃人     | 東京国際大学教授 | 青木匡光     | メディエータ (人間接着業) |
| 水谷研治  | 東海銀行常務取締役調査部長 | 岡田和明           | 三和総合研究所       | 和田俊   | 朝日新聞編集委員      | 岡松壮三郎 | 通商産業省生活産業局長 | 岡田和明           | 三和総合研究所   | 和田俊  | 朝日新聞編集委員       | 水谷研治 | 東海総合研究所 理事長   | 大山晃人 | 木村時夫 早稲田大学名誉教授 | 木村時夫           | 慶應義塾大学名誉教授  | 目良浩一 | 筑波大学臨床医学系内科教授 | 霍見芳浩 | 外務省顧問 前駐米大使  | 水谷研治  | 杏林大学教授      | 飯田健一      | NHK解説委員   | 岩國哲一郎          | 前出雲市長      | 浅井隆        | 経済ジャーナリスト   | 大山晃人          | 元 NHK解説委員 | 久保宣         | 前 大藏大臣         | 大山晃人   | 東京国際大学教授 | 青木匡光    | メディエータ (人間接着業) |       |       |           |      |           |         |        |          |          |          |                |
| 有馬朗人  | 東京大学総長        | テレ朝日二番士・ステージヨン | 元 NHK解説委員     | 大山晃人  | 松本和男 経済評論家    | 有馬朗人  | 東京大学総長      | テレ朝日二番士・ステージヨン | 元 NHK解説委員 | 大山晃人 | 木村時夫 早稲田大学名誉教授 | 木村時夫 | 慶應義塾大学名誉教授    | 目良浩一 | 筑波大学臨床医学系内科教授  | 霍見芳浩           | 外務省顧問 前駐米大使 | 水谷研治 | 杏林大学教授        | 飯田健一 | NHK解説委員      | 岩國哲一郎 | 前出雲市長       | 浅井隆       | 経済ジャーナリスト | 大山晃人           | 元 NHK解説委員  | 久保宣        | 前 大藏大臣      | 大山晃人          | 東京国際大学教授  | 青木匡光        | メディエータ (人間接着業) |        |          |         |                |       |       |           |      |           |         |        |          |          |          |                |

(講演会の主な講師) (講演時役職) (略歴)